

別冊1

令和元年度  
松本市社会福祉協議会  
事業報告書

社会福祉法人 松本市社会福祉協議会



# — 目 次 —

令和元年度 松本市社会福祉協議会 事業報告	1～ 2
-----------------------	------

## 1 会務の運営

理事会・評議員会・監査等	3～ 4
苦情等の対応	5
新型コロナウイルス感染症対策	5

## 2 地域福祉事業の推進

地域福祉事業	6～10
ボランティアセンター活動事業	11～16
プラチナセンター事業	17～18
児童福祉事業	19～22
福祉啓発事業	23

## 3 生活福祉事業の推進

生活支援体制整備事業	24
自立支援事業	24
生活就労支援センター事業（まいさぼ松本）	25
成年後見支援センター事業	25～27
地域包括支援センター事業	27～28
有償生活支援事業	29
高齢者・障害者等への生活福祉関連事業	30

## 4 介護保険事業の推進

介護保険事業	31～34
--------	-------

## 5 障害者福祉事業の推進

障害者在宅支援事業	35
障害者通所・就労支援施設の運営	
しいのみ学園	36～37
心身障害者福祉センター	37～39
希望の家	39～42

岡田希望の家	42～44
障がい者就労センター・はた	44～46
南ふれあいホーム	46～48
北ふれあいホーム	49～50
グループホーム井川城	50～51
新たなグループホームの整備	51

## 6 施設の管理運営

総合社会福祉センター	52
北部福祉複合施設（ふくふくらいず）	52

## 7 団体の活動・支援

共同募金・日赤事業の推進	53
福祉団体の支援並びに連携	53

◆ 附属資料	55～65
--------	-------

# 令和元年度 松本市社会福祉協議会 事業報告

本年度は、自然災害に加え、新たな感染症のまん延と、地域福祉、介護福祉、障害者福祉にとっても大変厳しい年となりました。昨年10月の令和元年東日本台風（台風19号）では県北部を中心に大きな被害が発生したため、本会では、被災地へボランティアセンターの運営支援、ボランティア作業などを目的に職員延べ136名を派遣し、募集した市民延べ186名とともに被災地支援を行いました。

また、年度末には世界的拡大となった新型コロナウイルス感染症に対する感染防止策として、各事業所及び職員へ厳重な予防対策を徹底するとともに、小学校等の臨時休業に伴う児童センターの開館や、生活福祉資金の貸付け等の対応に加え、介護サービス、障害者福祉サービスの提供など、市民生活の維持のために関係機関と連携して業務を遂行しました。

地域福祉推進事業においては、第3期松本市地域福祉計画・地域福祉活動計画に基づき策定した地域福祉活動方針と活動ガイドラインにより、社協内の地域福祉担当部門が連携し一体的に事業を推進しました。

また、町会福祉活動を推進する地域福祉活動推進支援事業においては、地区社協（支会）の裁量や主体性を重視した新たな地域活動や、町会（分会）単位の活動を誘導するために、地域福祉活動助成事業の見直しを進めました。

さらに、地域における日頃の見守り活動が、災害時の安否確認や避難支援につながるよう見守り安心ネットワーク事業の見直しを行い、ガイドラインを策定のうえ、地域の活動を本会がサポートしていくための仕組み作りを行いました。特に、被害が続く特殊詐欺の対策としては、本会職員が利用者に直接声掛けをし、意識を高めてもらう取り組みを行いました。

児童センターにおいては、地域福祉事業と連動した運営をするために「児童福祉業務運営における活動方針」を定め、地域からの児童センターボランティア人材の派遣など、児童センターにおける地域福祉の推進に、児童センター職員と地区担当職員が協力して取り組みました。

生活福祉事業においては、住民の地域における生活支援をはじめとした自立支援、生活就労支援、包括支援を集約し、新たに生活福祉課を設置しました。特に地域包括ケアシステムにおける住民に近い立場で生活支援サービスの調整を行う地区生活支援員の設置運営事業を市から受託し、本年度は7地区へ配置したほか、社協内で所管の分かれていた3地域包括支援センターも同課へ集約し、自立支援・生活就労支援の部門と合わせて個別支援の体制を強化しました。また、成年後見支援センターでは、多様化、困難化する様々な相談に対応するとともに、必要な人へ適切な法人後見ができるよう、市民後見人の養成・支援に取り組んだほか、令和3年度の中核機関設置に向けて検討を進めました。



介護保険事業においては、平成30年度は介護報酬改定により減収となりましたが、本年度も引き続き厳しい経営となりました。これは在宅介護から施設入所への流れが増えていることや、事業所の人材確保が困難となり十分なサービス提供が難しくなったためですが、安定経営のために安定的な収益の確保と一層の事業効率化が必要となっています。また、西部地区においては、管轄内の事業所運営体制の強化を図るため、10月から新たに在宅福祉担当課長を配置しました。

障害者福祉事業においては、障害を持つ人が仕事を通じて自立した生活を送れるよう、受注作業や自主製品の製作、農業、喫茶店舗の運営など、一人ひとりの特性に応じた就労支援事業を行いました。また、障害児の療育事業や重度障害者の日中活動事業においては、利用者のニーズを把握し、医療機関等と連携しながら最適な支援ができるよう努めました。さらに、障害を持つ人の共同生活を通じた地域社会への移行を推進するため、2館目のグループホーム設置について検討を重ね、「新グループホーム整備基本計画」を策定しました。

各地区センターでは、それぞれの地区における福祉課題に的確に対応するため、地区内の関係団体等と連携して、啓発活動、各種講座の開催、防災訓練などに取り組みました。特に四賀地区では、高齢者への中学生による通学路上のゴミ出しなど、くらしのサポートを通して、子どもたちの社会参加への意識醸成を図りました。また、介護保険部門と連携して、専門職による「高齢者元気づくり講座」を開催して、住民の知力、体力、栄養、心の健康づくり活動を行いました。さらに、地区生活支援員と連携し、生活便利帳「あんじゃねえ」の発行、視覚障害者自力通勤プロジェクトなど、生活支援体制整備事業の推進に取り組みました。

## 1 会務の運営

### ❖ 理事会・評議員会・監査等

#### (1) 理事会の開催

6月7日（第319回）

- ・役員候補者の推薦について
- ・評議員候補者の推薦について
- ・平成30年度松本市社会福祉協議会事業報告について
- ・平成30年度松本市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算について
- ・第207回評議員会の招集について
- ・第6回評議員選任・解任委員会の招集について
- ・会長及び常務理事の職務執行状況について（報告）

6月21日（第320回）

- ・会長、副会長及び常務理事の選定について
- ・令和元年度松本市社会福祉大会被表彰候補者の審査について

10月29日（第321回）

- ・評議員候補者の推薦について
- ・令和元年度松本市社会福祉協議会社会福祉事業会計第1回補正予算について
- ・第208回評議員会の招集について
- ・第7回評議員選任・解任委員会の招集について
- ・会長及び常務理事の職務執行状況について（報告）
- ・人事院勧告に伴う対応について（報告）
- ・介護保険事業及び障害者支援事業等の収支状況について（報告）
- ・グループホーム井川城の現状と今後の取組みについて（報告）
- ・松本市公の施設の指定管理者の指定申請について（報告）

1月16日（決議の省略）

- ・理事候補者の推薦について
- ・決議の省略による評議員会の開催について

3月10日（第322回）

- ・副会長の選定について
- ・令和元年度松本市社会福祉協議会社会福祉事業会計第2回補正予算について
- ・令和2年度松本市社会福祉協議会事業計画について
- ・令和2年度松本市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支予算について
- ・第209回評議員会の招集について
- ・苦情解決第三者委員の選任について
- ・新たなグループホームの整備について
- ・理事会及び評議員会の決議の省略並びに理事の選任について（報告）
- ・指定管理者の指定について（報告）
- ・令和2年度松本市社会福祉大会の開催について（報告）

## (2) 評議員会の開催

6月21日（第207回・定時評議員会）

- ・役員を選任について（13名）
- ・平成30年度松本市社会福祉協議会事業報告について
- ・平成30年度松本市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算について

11月8日（第208回）

- ・令和元年度松本市社会福祉協議会社会福祉事業会計第1回補正予算について
- ・人事院勧告に伴う対応について（報告）
- ・介護保険事業及び障害者支援事業等の収支状況について（報告）
- ・グループホーム井川城の現状と今後の取組みについて（報告）
- ・松本市公の施設の指定管理者の指定申請について（報告）
- ・台風19号被災地支援の状況について（報告）

2月3日（決議の省略）

- ・理事の選任について（1名）

3月19日（第209回・決議の省略）

- ・令和元年度松本市社会福祉協議会社会福祉事業会計第2回補正予算について
- ・令和2年度松本市社会福祉協議会事業計画について
- ・令和2年度松本市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支予算について
- ・新たなグループホームの整備について
- ・理事会及び評議員会の決議の省略並びに理事の選任について（報告）
- ・副会長の選定について（報告）
- ・指定管理者の指定について（報告）
- ・令和2年度松本市社会福祉大会の開催について（報告）

## (3) 監査

5月24日に平成30年度事業執行状況、計算関係書類及び財産状況の監査を受け、いずれも適正であることが認められました。

## (4) 評議員選任・解任委員会の開催

6月7日（第6回）

- ・評議員（3名）の選任について

10月29日（第7回）

- ・評議員（1名）の選任について

## (5) 令和元年度役員及び評議員報酬

（理事10名、監事3名、評議員13名）

ア 会長(理事)	報酬	月 100,000 円
イ 常務理事	報酬	月 50,000 円 (事務局長兼務)
ウ 理事	報酬支給額	計 140,000 円 (日額 7,000 円)
エ 監事	報酬支給額	計 98,000 円 (日額 7,000 円)
オ 評議員	報酬支給額	計 168,000 円 (日額 7,000 円)

## ❖ 苦情等の対応

事業実施において発生した苦情等に対応するため、苦情解決システムを設置し早期の解決を図りました。

### (1) 苦情解決システム

- ・ 苦情解決第三者委員 3名
- ・ 苦情解決責任者 1名
- ・ 苦情解決責任者補佐 10名
- ・ 苦情受付担当者 10名

### (2) 苦情対応件数

- ・ 令和元年度苦情受付件数 6件 (附属資料 3)

### (3) 研修

- ・ 苦情対応システム研修会 (長野県福祉サービス運営適正化委員会主催)  
(期 日) 10月24日  
(会 場) 長野県伊那文化会館  
(参加者) 13名 (第三者委員、常務理事、職員)

## ❖ 新型コロナウイルス感染症対策

松本保健所管内で新型コロナウイルス感染症患者が確認されたことを受け、「松本市社会福祉協議会新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、国・県・市が定めた事業所等における感染防止対策、職員の対応、会議・行事の取扱いなど、各種感染防止対策を進めたほか、感染拡大の影響を受け休業等による収入の減少があり、緊急かつ一時的な生活維持のための資金貸付の相談・受付を行いました。

### (1) 対策本部会議

#### ア 第1回会議 (2月26日)

- ・ 新型コロナウイルス感染防止対策について
- ・ 各事業所における対応について
- ・ 社協主催の行事等について

#### イ 第2回会議 (2月28日)

- ・ 小学校の休校に伴う児童センター・放課後児童クラブの対応について
- ・ 各事業所における対応状況について

#### ウ 第3回会議 (3月16日)

- ・ 集団感染を防ぐための職員の行動について
- ・ 社協主催の行事等の取扱いについて
- ・ 各事業所における対応状況について

### (2) 各事業所における感染防止対策

国・県等の通知に基づき、特に介護保険事業所、障害者福祉施設において集団感染が発生しないよう、利用者・職員とも、消毒・咳エチケット・体調管理・利用及び出勤停止等の対応を行いました。特に、重症化する恐れのある利用者が通所等する事業所においては、通所人員の調整、体調不良時の利用自粛、出勤停止等を徹底しました。

## 2 地域福祉事業の推進

### ❖ 地域福祉事業

#### (1) 地域福祉事業の推進

ア 地域福祉を担当する関係 5 課を横断した地域福祉推進会議において、「地区活動の見直しと推進 H30.9」に基づき、進捗状況の管理と地区担当職員の活動支援を行い、市社協の一体的な取り組みを推進しました。

また、急速な超少子高齢化・人口減少社会に加え、核家族化の進展などにより地域の人と人との繋がりが希薄化する中、誰もが安心して住み慣れた地域で生活できるように、共に支え合える地域づくりを目指し、災害時の避難支援や安否確認につながるようなネットワークづくりに向けて、見守り安心ネットワーク事業の見直しを行い、住民意識啓発用及び地区支援活動を補足する職員用のガイドラインを策定し、地域住民の見守り活動をサポートしていくための仕組み作りを進めました。

#### イ 地区社協及び分会社協・町会福祉部活動の推進・支援

##### (ア) 地区社協活動への助成

地域福祉活動計画を推進するため 35 地区社協の活動費として世帯会費 23,123,000 円のうち 3 割にあたる 6,936,570 円を還元助成

##### (イ) 地域福祉活動推進助成事業 (附属資料 4)

各地区社協が行う地域福祉活動財源としてメニュー方式により補助金を交付

地域福祉活動推進助成事業：35 地区 238 件 4,238,000 円

ふれあい・いきいきサロン事業：33 地区 274 町会 4,530,000 円

##### (ウ) 敬老の日行事費の助成 (松本市補助事業) (附属資料 5)

地区社協等が実施する敬老の日行事に要する行事費を助成

(38,471 名分 38,471,000 円)

##### (エ) ふれあい会食会事業への助成 (松本市補助事業) (附属資料 6)

地区社協が行う一人暮らし高齢者及び高齢者夫婦等を対象にしたふれあい会食会の賄材料費等を助成 (賄材料費：35 地区 7,186,500 円)

##### (オ) 地域福祉コーディネーター設置事業

地域福祉コーディネーター設置事業：16 件 2,400,000 円

##### (カ) 町会児童遊園地整備事業

助成金の交付 4 件 158,199 円

#### ウ 一人暮らし高齢者活動事業

生きがいと健康づくり、心身のリフレッシュを目的に、一人暮らし高齢者に対し交流の場を提供しました。

(四賀地区) いきいきサロン事業 年間 140 回実施

(四賀地区) ささえあいサロンぷくぷくの家 年間利用者延べ 865 名

(波田地区) いきいきふれあいサロン事業 月 24 回、年 288 回実施

(梓川地区) いきいきふれあいサロン事業 12 町会 延 1,198 人

## エ 結婚推進事業の実施

結婚希望者に対し出会いのイベント等を企画、開催し、成婚に向けてのサポートを地域の少子化対策として行いました。

### (ア) 第1回 (出会いのイベント)

- ・日 時 令和元年9月14日(土)
- ・場 所 淵庵村
- ・内 容 花と緑と天使に囲まれて
- ・参加者 20名 (内訳: 男性10名 女性10名)

### (イ) 第2回 (出会いのイベント)

- ・日 時 令和2年2月15日(土)
- ・場 所 ザ・ブライトガーデン
- ・内 容 ハッピーバレンタイン企画
- ・参加者 20名 (内訳: 男性10名 女性10名)

## (2) 西部地区センター事業の推進 (地域福祉担当)

安曇、奈川、梓川、波田の4地区が連携・協働して一体感のある事業に取り組むとともに各地区の情報の共有を図りました。

### ア 西部地区防災講座

「災害」「防災」をテーマにした講座を実施し、住民の知識や危機管理意識を高める機会としました。

- ・日 時 令和元年6月9日(日) 午前9時00分～正午
- ・場 所 梓川福祉センター
- ・内 容 講義 「災害に備えて」 市危機管理課  
講義 「災害ボランティアセンターの機能と役割、平時からのつながり」 長野県社協  
PR 寸劇 地域のみなさん、西部地区センター職員  
実習 「簡単にできる非常食」  
身近なスナック菓子を使って子どもでもできるポテトサラダづくり
- ・参加者 107名

### イ 福祉と健康のつどい

西部地区住民を対象に、「福祉」への理解を図るとともに「健康」等市民のみなさんの関心の高い話題をテーマに講演会を実施し、誰もが自分らしく生き生きと暮らせるまちづくりの推進を図ることを目的として開催しました。

- ・日 時 令和元年11月16日(土) 午後1時30分～午後3時30分
- ・場 所 波田文化センターアクトホール
- ・内 容 1部 演奏会「ハンディを乗り越えた天使たちの詩」  
楽団 ケ♪セラ  
2部 講演会「在宅医療の推進～リビングウィルの視点から～」  
講 師 杉山外科医院 杉山 敦 院長
- ・参加者 120名



#### ウ 西部4地区社協会長会

西部4地区の社協会長が一堂に会し、松本市社協の事業等の周知を図るとともに現状、課題などの情報交換を行い、親睦を深めました。

- ・日 時 令和元年7月22日(月) 午後6時～午後7時30分  
令和元年7月30日(火) 午前9時半～午前11時
- ・場 所 旅館かねもと、波田公民館(第5・6会議室)
- ・内 容 情報伝達、情報交換、親睦交流

#### エ 地域課題調査アンケートの活用

西部地区センターで平成30年に実施した一人暮らし高齢者の生活状況に関するアンケートの結果を各地区の民生委員会などで報告しました。

また、その結果を分析し、地域ケア会議で活用した地区もあり、地域課題の解消に向けた取り組みに役立てることができました。

#### オ ワンポイント介護講座

西部地区内で介護をしている、介護に不安を感じている住民に対し、基礎知識、介護技術の習得を目的に開催しました。

- ・日 時 ①令和元年11月15日 午後1時30分  
②令和元年11月15日 午後7時
- ・場 所 梓川福祉センター
- ・内 容 介護の基本、福祉用具の使い方、身近な介護のやり方
- ・参加者 延10名

#### カ 奈川地区見守り支援ネットワーク

人口の減少、少子・高齢化が進行する奈川地区において、住み慣れた地域で生きいきと暮らしていくことができるよう、民生委員・児童委員が月1回程度実施している訪問活動に加えて、移動販売車を運営する事業者と地区の日赤奉仕団が連携し、1週間に1度の安否確認を実施しました。

- ・実施主体 松本市社会福祉協議会
- ・協 力 奈川地区民協、奥原商店、日赤奉仕団奈川分団
- ・実施期間 令和元年4月1日～令和2年3月31日
- ・対象地域 奈川地区全域
- ・該当世帯 28世帯(ひとり暮らし高齢者世帯、見守りが必要な世帯)
- ・実施希望世帯 8世帯 9人
- ・訪問実施回数 238回

#### キ 広報及び情報活動の推進

- ・社協ホームページでの情報発信

#### ク 奈川社会就労センターの管理運営

松本市から指定管理者としての指定を受けて管理運営を行っています。

身体上若しくは精神上の理由又は世帯の事情により就労能力の限られている要保護者等に対して、就労の機会を提供するとともに、必要な知識及び技能の習得など自立支援の向上に努めています。

また、昨年5月、本所に通じる幹線道路に土砂崩落があり、仮設道路を利用してきましたが、復旧には複数年かかることから、11月に寄合渡分場倉庫等を改修した仮設の作業場に本所機能を移転し事業を実施しています。

(ア) 在籍者の状況（令和2年3月31日現在）（単位：人）

事業所	男性	女性	計
本所	2	5	7
寄合渡分場	1	5	6
合計	3	10	13

(イ) 事業内容

一般企業から仕事を受注し、その作業に必要な経費を控除した売上金全額を工賃として支給

① 企業からの受託事業

a 本所 本多通信工業(株)、(株)アイニックス、シナノカメラ工業(株)、(株)ふるさと奈川

・電子部品の検査及び加工、食品包装

b 寄合渡分場 (株)おむすびころりん本舗、(株)穂高観光食品

・フリーズドライ選別、食品包装

② 作業収入、工賃支給額

年度	作業収入額(円)	増減率(%)	工賃支給額(円)	増減率(%)
元	13,804,646	△8.4	12,342,924	△8.6
30	15,067,632	△10.8	13,504,405	△9.3
29	16,898,911	11.1	14,892,771	9.4

③ 自主事業 施設の社会化を目指した農業の実施

・トウモロコシ、蕎麦栽培

ケ 梓川福祉センターの管理運営

梓川福祉センターの維持管理業務を受託

年度	開所日数	利用者数(人)	平均利用者数(人)
元	291	9,500	32.6
30	293	8,773	29.9
29	293	7,891	26.9

コ 奈川ふれあいの家・ほのぼの広場（奈川屋内スポーツ施設）の管理

(ア) 奈川ふれあいの家管理業務

ひとり暮らしの不安解消と自立した生活が送れるよう支援

・居室 4室あり 利用者数 3世帯3名（4月～3月 延793人）

年度	広間の利用者	増減(人)
元	478	125
30	353	△75
29	428	△305

(イ) ほのぼの広場の管理業務

年度	利用者数	増減(人)
元	602	△42
30	644	42
29	602	278



### (3) 四賀地区センター事業の推進（地域福祉担当）

地域住民と関係機関とが連携を図り、住み慣れた四賀の地で、だれもが健康で支え合い、幸せに暮らすことのできる地域をめざして事業を進めました。

#### ア 高齢者元気づくり講座

介護予防自立支援活動への取組み、啓発として「高齢者元気づくり講座」を介護保険部署と合同で、各町会へ出前講座形式で開催しました。（全12回）

#### イ サマーチャレンジ・ボランティアスクール

四賀小学校児童と地域住民(ボランティア会員)との世代間交流を目的とし、飯山市寺院にて座禅、説法、紙すき等の体験学習を行いました。

- ・日 時 令和元年7月2日（日）
- ・場 所 飯山市
- ・参加者 80名

#### ウ 福祉の集い

四賀地区の現状や課題を知り、住民が共に考える集いの場を開催しました。

- ・日 時 令和元年6月16日（日）
- ・場 所 市役所四賀支所ピナスホール
- ・被表彰者

松本市社会福祉協議会感謝状 1団体

四賀地区社会福祉協議会ボランティア感謝状 2団体

基調講演

講 師 中島誠之助 氏

演 題 「目利きの人生談義」

- ・参加者 300名

#### エ ボランティア感謝祭

四賀地区ボランティアの皆さんへの感謝と交流を目的として開催しました。

- ・日 時 令和元年11月10日（日）
- ・場 所 市役所四賀支所ピナスホール
- ・内 容 これからの災害医療を考える

講 師 医学博士(須澤医院 院長) 須澤博一 氏

演 題 「地域の皆さんにしてもらいたいこと」

体力づくりサポーター体操

「ぴんぴんころりで終わるために」

- ・参加者 280名

## ❖ ボランティアセンター活動事業

ボランティア活動の需給調整や関連講座で、人材の発掘・育成等地域に根づいたボランティア活動の推進を展開しました。地域包括ケアシステム構築に向け、住民が主体となって取り組む活動を支援し、また、継続的な支援が行えるように情報交換や交流の機会を提供し、地域での担い手づくりに取り組みました。

(1) ボランティア事業の必要性や役割、地域や関係機関との連携・協力体制等を整理した「松本市ボランティア事業運営方針」に基づきボランティア活動推進に取り組みました。

(2) 令和元年東日本台風（台風19号）被災地支援

県北部の被災地支援及びボランティア活動希望者の対応

ア 長野市並びに飯山市災害ボランティアセンターへの職員派遣

・期 間 令和元年10月18日（金）～12月22日（日）

・派遣人数 延べ136名

イ 市民ボランティア活動支援

松本ブロック管内の住民・事業所職員等のボランティア活動支援(送迎等)

・期 間 令和元年10月28日（月）～11月29日（金）

・実施日数 23日間

・参加者 186名

ウ 松本ブロック社協会議

・開 催 3回（10月21日～12月12日の期間）

・会 場 松本市総合社会福祉センター ボランティアセンター

エ ボランティア活動保険受付対応

・被災地支援活動希望による加入者数 631名

(3) 各地区センターと情報共有できるボランティア登録者データを活用し、ボランティアの需給調整を行い、活動の活性化を図りました。

(4) これまでの災害ボランティアセンター設置訓練などから挙げた職員の意見を集約し、関係様式の一部をより実際の運営に即したものに変更しました。また、台風19号災害時の職員応援派遣等の経験から、災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの見直しを行い、非常時に備えました。

(5) 活動基盤整備事業

ア 拠点機能の活用

(ア) 総合社会福祉センター「ボランティアセンター」受付相談

イ 調査・研究活動の推進

(ア) ボランティアグループ数・活動者数調査（令和2年3月31日現在）

項 目		把握している数	登録している数
個人ボランティア		人数 (A)	244名
団 体	①ボランティア活動を主目的としている団体	団体数 (B)	241団体
		所属人数 (C)	4,553名
	②ボランティア活動を主目的としていない団体	団体数 (D)	79団体
		所属人数 (E)	2,388名
人 数		人数合計(C+E)	6,941名
合 計		団体数 (B+D)	320団体
		人数(A+C+E)	7,185名

(イ) 登録しているグループ及び活動者の主な活動分野

- ①高齢者の福祉活動 ②障害者の福祉活動 ③子育て(乳幼児)に関する活動
- ④青少年(児童)の健全育成に関する活動 ⑤健康や医療に関する活動
- ⑥教育、文化、スポーツ振興 ⑦地域の美化・環境保全に関する活動
- ⑧災害時のボランティア活動 ⑨防災、防犯、交通安全などの活動
- ⑩人権擁護に関する活動 ⑪国際交流・国際協力に関する活動
- ⑫まちづくりなどに関する活動

ウ ボランティア活動保険等の手続き件数 (単位：件)

内 容	本所	四賀	安曇	奈川	梓川	波田	計
ボランティア活動保険	479	95	6	1	23	59	663
行事用、送迎、福祉サービス保険	178	18	1	1	10	1	209
合 計	657	113	7	2	33	60	872
事 故 報 告	7	0	0	0	0	0	7

エ ボランティアの相談、需給調整件数 (単位：件)

内 容	ボランティアセンター	四賀	安曇	奈川	梓川	波田	計
ボランティア活動希望(相談)	40	22	0	0	0	5	67
ボランティアのニーズ	(演芸等) 314	42	0	0	0	29	398
	(傾聴) 13						
合 計	367	64	0	0	0	34	465

(6) 啓発・広報・情報提供

ア 情報誌の発行

- ・ボランティア情報を年3回発行の社協まつもとにて掲載

イ 情報の収集・提供

- ・社協ホームページ・ブログを活用し、新着情報など随時更新
- ・メディア、掲示板活用
- ・市民活動サポートセンターホームページへの情報提供

(7) ボランティア養成・研修事業

ア ボランティア養成講座

(ア) ボランティア養成講座

新型コロナウイルスの影響により、令和2年3月26日開催予定を見合わせ

(イ) 出前講座の開催

- ・老後の生き方・暮らし方のデザイン 3回開催 参加者 124人
- ・災害時や災害に備えて 7回開催 参加者 213人
- ・ボランティアについて一緒に考えましょう 2回開催 39人

(ウ) 【四賀地区】 ボランティア活動の推進・養成事業 (いきいきサロン・えんがわ隊・ささえあい事業・路線バスコミュニティサロン四賀線・農場農園作業・園芸作業・サマーチャレンジボランティア・視察研修等7事業

参加者延 2,240名

(エ) 【安曇地区】 ボランティア講座 (園芸療法ボランティア、演奏・合唱ボランティア養成講座、料理教室、4事業)

参加者延 203名

- (オ) 【奈川地区】 ボランティア活動の推進・養成事業(ふれあい・ボランティア研究会、かぞくチャレンジ教室等 5事業) 参加者延 198名
- (カ) 【梓川地区】 ボランティア活動の推進・養成事業 (シルバーのつどい、サロンなんでも寄合所、送迎ボランティア等4事業) 参加者延 151名
- (キ) 【波田地区】 ボランティア活動の推進・養成事業 (かぞくチャレンジ教室、ボランティア研修、ボランティアを励ます会等4事業) 参加者延 233名

イ 高齢者支援人材育成講座「傾聴の基本とコミュニケーション」

- (ア) 開 講 令和元年9月5日(木)、9月11日(水)
- (イ) 会 場 松南地区公民館 大会議室
- (ウ) 講 師 内山 二郎 氏 (フリージャーナリスト)
- (エ) 受講者 61名

(8) 松本市ボランティア交流集会

ア 趣 旨

松本市内でボランティア活動に携わる方や関心のある方が一堂に会し、活動事例の発表や報告等情報交換を行い、交流を深めることを目的として開催

イ 日 時 令和2年2月9日(日)

ウ 会 場 松南地区公民館 大会議室

エ 講 師 尻無浜 博幸 氏 (松本大学)

オ 参加者 86名

カ 内 容

- ・ ウェルカムダンスショー (スーパーボーイズ)
- ・ 市内で活躍している6団体(個人)の活動発表
- ・ 発表団体と一般参加者との情報共有
- ・ まとめ
- ・ 飲みニケーション (10名参加)

(9) 災害ボランティアセンター設置運営訓練

ア 日 時 令和元年9月1日(日)

イ 訓練会場 岡田体育館

ウ 災害ボランティアセンター訓練内容

(ア) 緊急防災連絡網による伝達訓練

- ・ 時 刻 開始6時32分～終了7時22分

(イ) 参集訓練 職員 432名

(ウ) 災害ボランティアセンター設置運営訓練

- ・ 訓練時間 午前8時15分～11時10分

- ・ 訓練参加者 岡田地区住民 33名
- 被災地支援ボランティア活動者 3名
- エクセラン高校ボランティア 7名
- 市高齢福祉課・障害福祉課職員 3名
- 社協職員 38名

合計84名

(10) 災害ボランティアセンター用資機材の備蓄

ア 目 的

災害に備えて災害ボランティアセンター用資機材を備蓄

イ 資機材

平成23年度から災害ボランティアセンター資機材備蓄

資機材備蓄点数 35品目 1,474点

ウ 資機材の供給等に関する協定締結 (4社)

エ 災害ボランティアセンター用軽トラックのレンタルに関する協定締結(2社)

(11) 松本ブロック社会福祉協議会ボランティア担当者会議

ア 目的

松本ブロック内の麻績村、生坂村、山形村、朝日村、筑北村、松本市、塩尻市、安曇野市において発生する災害に関して、松本ブロック内の社協の相互協力のため、更にボランティア全般の情報共有を図るための会議を開催

イ 担当者会議

- ・各市村持ち回り5回開催

(12) 福祉教育の推進

ア 社会福祉普及校事業

児童生徒等が福祉体験を通して、社会福祉の理解と関心を高め、日常生活の中に相互扶助と思いやりの心を育て、社会連帯の思想を浸透させることを目的に、小学校・中学校・高等学校・養護学校を対象に希望校に1万円を上限(ただし、盲学校は2万円を上限)に補助金を交付するとともに、社会福祉普及校活動報告書を作成し、全学校へ配布

補助金交付校数 38校 ボランティア活動等事業件数 99件

- ・小学校 18校 事業件数 41件
- ・中学校 9校 事業件数 27件
- ・小中学校 1校 事業件数 3件
- ・高校 6校 事業件数 16件
- ・盲、聾、養護学校 4校 事業件数 12件

イ 普及校連絡会議の開催

社会福祉普及校事業の事務手続き、福祉教育の意義、体験学習の内容等について各学校の担当教諭へ説明

- ・5月30日(木) 松本市総合社会福祉センター 3階プラチナセンター

ウ 福祉教育出前講座の実施(高齢者疑似体験・車イス体験等を実施) 計24回開催

- ・6月18日(火) 明善中3年福祉教育(高齢者疑似体験・車イス体験)
- ・6月26日(水) 鎌田中福祉教育(高齢者疑似体験・車イス体験)
- ・7月24日(水) 開明小3年福祉教育(車イス体験・アイマスク体験・UD講習)
- ・8月10日(土) 梓川児童センター防災福祉教育(防災講話・炊き出し体験)
- ・9月3日(火) 波田中3年防災福祉教育(防災講話・炊き出し体験)
- ・9月9日(月) 鎌田児童センター福祉教育(車イス体験・UD講習)
- ・10月9日(水) 田川児童センター防災福祉教育(防災講話)
- ・10月15日(火) 鎌田小4年福祉教育(車イス体験・アイマスク体験・UD講習)
- ・10月16日(水) 浅間児童センター福祉教育(車イス体験・アイマスク体験)
- ・10月17日(木) 芳川児童センター福祉教育(アイマスク体験・UD講習)
- ・10月18日(金) 本郷小4年福祉教育(車イス体験・UD講習)
- ・10月21日(月) 寿児童センター福祉教育(車イス体験・アイマスク体験・UD講習)
- ・11月6日(水) あがた児童センター福祉教育(アイマスク体験・UD講習)
- ・11月12日(火) 島立小3年福祉教育(車イス体験・UD講習)
- ・11月18日(月) 梓川児童センター福祉教育(アイマスク・車イス・UD講習)
- ・11月19日(火) 島立小4年福祉教育(アイマスク体験・UD講習)



- ・11月20日(水) 今井児童センター防災福祉教育(防災講話・炊き出し体験)
- ・11月25日(月) 芳川小4年福祉教育(アイマスク体験)
- ・11月27日(水) 島立児童センター防災福祉教育(防災講話・災害クイズ)
- ・11月28日(木) 会田中1年福祉教育(UD講習)
- ・12月 9日(月) 波田児童センター福祉教育(UD講習)
- ・12月11日(水) 島内児童センター福祉教育(車イス体験・アイマスク体験・UD講習)
- ・ 1月15日(水) 南部児童センター福祉教育(UD講習)
- ・ 2月12日(水) 二子児童センター福祉教育(アイマスク体験・UD講習)

#### エ おやこ福祉体験チャレンジ教室

- (ア) 趣 旨 福祉体験を通して、参加児童が思いやりの心、ボランティア精神を養うことを目的とし、更に親世代へのボランティア啓発も図る。
- (イ) 日 時 令和元年7月28日(日)
- (ウ) 会 場 松南地区公民館 大会議室
- (エ) 参加者 17名(児童10名、父母7名)
- (オ) 内 容 車イス体験・アイマスク体験・UD講習・炊出し体験

#### (13) エコキャップ運動の推進

「エコキャップ運動」とは、ペットボトルキャップを集めて、リサイクル業者に引き取ってもらい、その代金をワクチンに変えて開発途上国で暮らす子どもたちに送るもので、平成20年6月から活動を開始

ア リサイクル業者に収めたペットボトルキャップの総重量 5,040kg

イ 協力団体等

小・中学校、病院、企業、民生児童委員協議会、福祉ひろば、地区社協、町会、福祉施設、児童館、地域づくりセンター、公民館、個人等

ウ 平成30年度より、松本深志ライオンズクラブが業者への運搬を協力

#### (14) ボランティアありがとうの集い

ア 趣 旨

日頃からボランティア活動に取り組んでいただいている市内の活動者の方々への感謝として、純粹にお楽しみいただき、リフレッシュしていただくことを目的として開催

イ 日 時 令和元年12月19日(木)

ウ 会 場 松南地区公民館 大会議室

エ 参加者 90名

オ 内 容

- ・ミニコンサート(楽団ケ・セラ)
- ・落語寄席(和泉屋志ん治師匠)

#### (15) 被災地復興活動から学ぶ“地域づくり”講演会

ア 趣 旨

被災地で実際に復興活動に取り組んでいる方を講師として、復興活動から感じた地域づくりの大切さと、日常のコミュニティ構築の重要性について学ぶための講演会を開催

イ 日 時 令和元年11月11日(月)

ウ 会 場 松本市勤労者福祉センター 大会議室  
エ 講 師 平本英司氏  
オ 参加者 105名

(16) 未来へつなぐ私たちのまちづくりの集い(第35回公民館研究集会)への協力ボランティア活動をテーマにした第3分科会の運営委員会から参加し、分科会の内容や講師選定などに協力

ア 分科会テーマ 「ボランティアの本質を深めよう」

イ 日 時 令和2年2月16日(日)

ウ 会 場 中央公民館 6階ホール

エ 講 師 内山 二郎 氏

オ 分科会参加者 27名

カ 分科会内容 ・話題提供「あらためてボランティアとは・・・」  
・グループワーク「自分のもやもや感は何だろう？」  
・パネルディスカッション「私たちにできること」

キ 運営委員会 10月24日から2月7日の間 5回開催

(17) 長野県シニア大学松本学部への協力

長野県長寿社会開発センターが開講するシニア大学松本学部の講義への協力

ア 講義題目 「社会参加活動計画」

イ 日 時 令和元年8月6日(火)、8月9日(金)

ウ 会 場 長野県生涯学習支援センター

エ 参 加 者 101名

オ 内 容 ・個人ワーク「自分だったら何がしたいか？何ができるか？」  
・グループワーク「活動計画シート作成」  
※後日、活動計画シートに基づきグループ毎に活動実践

## ❖ プラチナセンター事業

高齢者が、いつまでも色あせることなく輝き続けながら、より充実した豊かな生活を送れるよう支援するため、プラチナ大学の開校及び生きがい講座の実施並びに高齢者サークルの活動支援等を行いました。

なお、新型コロナウイルス感染防止対策のため、3月27日から休館としました。

### (1) 松本市プラチナ大学

#### ア 趣 旨

プラチナ世代の皆さんの生活がより充実し、豊かなものとなるよう、積極的に“自らを磨き高め、よき友を得て、地域社会に貢献する”ことを目標に、多くの仲間とともに学べる機会として開校

#### イ 概 要

(ア) 入学式等 入学式：令和元年5月14日、卒業式：令和2年2月18日

(イ) 講座概要 17日間／30講座等／31単位

(ウ) 講座内容 「松本らしさに触れる」、「松本を学ぶ」、「情報・教養を得る」「豊かな生活に資する」等をテーマとした講座

その他、自主企画研修、松本市議会傍聴、卒業記念音楽会等

#### (エ) 年度別入学者及び卒業生（人）・卒業率（％）

卒業年度	入 学 生			聴 講 生			学 生 総 数			卒 業 生 数			卒業率 (%)
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
令和元年度	28	48	76	-	-	-	28	48	76	23	41	64	84.2
平成30年度	27	56	83	-	-	-	27	56	83	22	49	71	85.5
〃 29年度	22	71	93	-	-	-	22	71	93	17	62	79	84.9

※聴講生：本校を卒業した学生（上記3年間は、会場の都合により募集なし。）

### (2) 生きがい講座

高齢者の皆さんが新しい仲間と出会い、楽しみながら生きがいを感じられる機会としての講座を開講

#### ア 講座概要

〈 講 座 名 〉	〈 実施回数／期間 〉	〈 定員／受講者 〉
a スポーツレクリエーション	全2回／9月～10月	20人 19人
b 健脳・歌声ひろば	全8回／10月～1月	30人 40人
c 花くらし三昧	全3回／10月	10人 5人
d ペーパークラフト	全2回／10月	10人 5人
e スポーツ吹き矢	全3回／11月～12月	10人 18人
f 陶芸	全6回／11月～2月	20人 15人
g 健康体操	全8回／11月～2月	30人 44人



イ 年度別受講者数

年 度	講座数	延べ日数	受 講 者 数			備 考
			男	女	計	
令和元年度	7 講座	32 日	29 人	117 人	146 人	2 段階で募集・開講
平成 30 年度	4 講座	20 日	10 人	69 人	79 人	
〃 29 年度	4 講座	22 日	10 人	71 人	81 人	

(3) 高齢者サークル活動支援

生きがいのある生活を求めて集い、この施設を拠点として活動しているサークルに対する支援

特に、施設の利用だけにとどまることなく、利用者自らが親睦と交流、仲間の輪の拡大を図りながら連携を持った活動をすることで、なお一層生きがいを持って高齢社会の主人公として暮らしていくことを目的にしている「プラチナセンター利用者の会」の活動を支援

ア サークルの概要

- ・プラチナセンターの登録サークル数 27 団体
- ・サークルの会員数（延べ人数）男性 132 名 女性 242 名 計 374 名
- ・サークルの活動状況 週 2 回～月 1 回等サークル毎に設定
- ・文化・芸術、健康づくりや趣味等、各分野のサークルごとで活発に活動

イ 「プラチナセンター利用者の会」の活動を支援

（プラチナセンターは、南部老人福祉センターの通称で、利用者の会はサークルの垣根を越えて活動する組織）

・利用者の会の主な活動

- 4 月・11 月 奉仕活動として総合社会福祉センター周辺的环境美化清掃
- 6 月 社協ふれあいまつりへの参加
- 〃 県内視察研修として小諸市高齢者福祉センター糠塚園訪問
- 10 月 第 10 回文化祭
- 3 月 親睦交流・研修会（※新型コロナウイルス感染防止対策のため中止）
- その他 サークル単位での、市民対象囲碁大会の運営やボランティア活動を実施

(4) 福祉入浴事業

ア 開場日時 毎週月・木曜日 正午～午後 4 時 年間 78 日

イ 利用者数 総数 1,768 人 1 日平均：22.7 人

（※新型コロナウイルス感染防止対策のため 2 月 27 日から 3 月末までの間休止）

## ❖ 児童福祉事業

### 児童センター・放課後児童クラブ（20施設）

松本市から児童センター18施設と放課後児童クラブ2施設の計20施設の指定管理者としての指定を受けて管理運営を行っています。

また、子どもに適切な遊び及び生活の場を提供し児童の健全育成を図るとともに、安心・安全に過ごすことができるよう最大限の配慮を行いながら、遊びを通じた仲間関係の中で自主的な活動を援助し、社会性や豊かな人間性が育まれるように努めています。さらに、本会が運営を行う児童福祉業務の課題をまとめ、市担当部と意見交換を行うなど、本会の役割の再認識と課題解決に向けた提案を行い、児童センター職員と地区担当職員が共同した地域福祉活動につなげました。

#### (1) 実施事業

##### ア 放課後児童健全育成事業

保護者が就労等の理由により昼間家庭にいない小学校に就学している児童を対象に、登録制により実施

##### イ 一時預かり事業

保護者が冠婚葬祭等の理由で子どもが見られない場合に一時的に預かります。  
(事前申し込みが必要)

##### ウ つどいの広場事業

未就園児を持つ親子を主な対象者として、気軽に集い交流する場を提供し、子育てに関わる相談や情報提供等を実施

- ・開設日 月曜日～金曜日 午前9時～午後2時（芳川：午前9時～午後5時）
- ・開設場所 あがた・南部・鎌田・芳川・島立・寿・山辺・浅間・今井・梓川・菅野・二子・田川・高宮の各児童センター及び四賀支所

##### エ 休日つどいの広場事業

- ・開設日 月1回 日曜日 午前9時～午後2時
- ・開設場所 芳川児童センターつどいの広場

##### オ 地域との連携

児童が地域住民とふれあう機会を提供（高齢者とのふれあい事業等）

##### カ 自然とのふれあい事業

豊かな自然環境の中で、児童の創造性や協調性を養うため実施（年1回）

##### キ 体力増進指導

児童の発達段階に応じた体力増進に有効な遊びの指導を実施（年52回）

##### ク 保護者の子育て支援活動

児童の発達上の課題等についての相談を実施

##### ケ 地域組織活動の育成助長

地域活動クラブの育成助長及びその指導者の養成

##### コ 自主事業の実施

- ・こども運営委員会こども企画事業・福祉・ボランティア体験事業
- ・ウォーキング事業・学習支援事業・こどもあいランド事業・親と子のためのお楽しみ会

サ 青少年の居場所

あがた児童センターに中高生の専用室を設置(学習室、集会室、交流スペース)

月曜日～金曜日 午後0時30分～午後6時30分

土曜日及び学校休校日 午前8時30分～午後6時30分

(ただし、祝日と年末年始は除きます。)

(2) 開館時間

・学校登校日 午後0時30分～午後6時30分

(放課後児童健全育成事業は午後7時まで)

・学校休業日 午前8時30分～午後6時30分

(放課後児童健全育成事業は午前8時から午後7時まで)

・つどいの広場 午前9時～午後2時 (芳川 午前9時～午後5時)

・休日つどいの広場 (芳川 毎月1回 日曜日 午前9時～午後2時)

(3) 休館日

・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

(4) 利用者の範囲

・児童センター 市内に居住するすべての児童(18歳未満の者)

・つどいの広場 未就園の乳幼児及びその保護者

(5) 新型コロナウイルス感染症拡大による小学校の臨時休業への対応

3月2日から18日まで市立小学校が臨時休業になったことに伴い、松本市からの要請により、児童センターは放課後児童健全育成事業のみの利用として、午前8時から午後7時まで開館し、児童の受け入れを行いました。

なお、つどいの広場事業は休止、放課後児童健全事業未実施の山辺・寿は休館しました。

(6) 令和元年度利用実績

ア 児童センター・放課後児童クラブ	20施設
・開館日数	290日
・延べ利用者数	387,780人
・1館あたり平均利用者数	67人/日
イ つどいの広場	15施設
・開館日数	219日
・延べ利用者数	76,111人
・1館あたり平均利用者数	23日人/日
ウ 青少年の居場所(あがた児童センター)	1施設
・開館日数	290日
・延べ利用者数	2,142人
・1日平均利用者数	7.4人/日

## 児童福祉業務運営における活動方針

児童センターの運営及び放課後児童育成事業並びにつどいの広場事業の実施に係わる児童福祉業務は、地域とつながることで有効に機能しその役割を果たすことができるため、各児童センターの特色や課題に沿った運営を統一して取り組むことができるよう、児童センター職員と地区担当職員の活動方針を定め具体的な活動を示しました。

また、地域福祉推進会議及び館長会において活動方針にもとづく行動を徹底し、地域福祉推進会議において進捗管理を行うとともに、地域での見守り等の受け皿づくりや、保護者を含め地域で子どもたちのために何ができるのかは、継続して検討していきます。

### (1) 指定管理者としての主要取組み

- ア 地域の団体等と良好な関係を保ち連携を図る
- イ 地域の協力を感謝し地域からの支援事業を継続するほか、児童センターの児童ができる地域貢献の事業を計画する
- ウ 一層開かれた児童センターとなるよう、積極的に情報を発信し保護者や関係機関との情報共有を図る
- エ 異世代との交流による社会生活の体得につなげる
- オ 要支援児の対応などの専門的知識とスキルを高める研修による職員の資質向上に努める

### (2) 職員の活動（行動）

- ア 地区担当職員と児童センター職員との地域における情報の共有、地区事業への参加に努める
- イ 地区担当職員と児童センター職員との共同による地域住民等への支援協力を求める
- ウ 児童センター職員による積極的なセンター情報の発信に努める
- エ 地区生活支援員との連携を図る

### (3) 連絡会議の設置

児童センター職員と地区担当職員との定期的な連絡会議を開催する

### (4) 地域福祉推進会議による支援等

各職員による活動情報の共有及び活動内容や活動方法等について必要な支援を行うとともに進捗管理を行う

児童センター・放課後児童クラブ利用状況一覧表

(単位：人)

館名	つどいの広場		児童センター・放課後児童クラブ					児童合計 (つどい幼 児を含む)	その他 (つどいを 除く)	総合計	
			一般利用								留守登録 (小学生)
	保護者	幼児	幼児	小学生	中学生	高校生					
令和元年度	あがた児童センター	2,691	2,933	22	859	816	1,326	23,171	29,127	586	32,404
	島内児童センター	-	-	117	353	29	10	37,081	37,590	312	37,902
	芳川児童センター	4,944	5,262	30	353	86	4	25,394	31,129	272	36,345
	南部児童センター	3,343	3,782	79	498	26	0	8,276	12,661	128	16,132
	菅野児童センター	1,349	1,742	12	649	4	0	18,788	21,195	11	22,555
	島立児童センター	2,426	2,776	44	380	10	0	12,621	15,831	517	18,774
	寿児童センター	3,376	4,044	38	8,552	26	9	0	12,669	106	16,151
	寿放課後児童クラブ	-	-	-	-	-	-	25,330	25,330	80	25,410
	二子児童センター	1,431	1,785	39	681	12	0	10,765	13,282	48	14,761
	鎌田児童センター	2,765	3,175	50	484	25	7	30,668	34,409	246	37,420
	山辺児童センター	1,879	2,417	382	3,038	209	19	0	6,065	2,050	9,994
	浅間児童センター	3,046	3,762	936	1,466	41	11	12,209	18,425	824	22,295
	今井児童センター	929	1,300	949	352	19	192	7,513	10,325	1,151	12,405
	田川児童センター	1,965	2,202	11	216	1	0	9,797	12,227	96	14,288
	高宮児童センター	2,673	3,020	19	178	14	0	12,650	15,881	12	18,566
	梓川児童センター	1,683	1,985	85	189	75	1	52,469	54,804	963	57,450
	並柳児童センター	-	-	3	564	60	8	11,921	12,556	10	12,566
	筑摩児童センター	-	-	47	134	18	10	12,144	12,353	1,122	13,475
	波田児童センター	-	-	147	244	6	0	32,119	32,516	577	33,093
	波田放課後児童クラブ	-	-	29	68	8	0	10,264	10,369	110	10,479
四賀支所(つどい)	664	762	-	-	-	-	-	762	-	1,426	
合計	35,164	40,947	3,039	19,258	1,485	1,597	353,180	419,506	9,221	463,891	
平成30年度	37,046	43,204	3,652	21,890	1,480	1,882	364,358	436,466	9,773	483,191	
平成29年度	39,452	46,578	3,806	22,365	2,620	2,191	344,568	422,128	10,276	471,856	



## ❖ 福祉啓発事業

### (1) 令和元年度松本市社会福祉大会の開催

- ・日 時 令和元年7月18日(木)
- ・会 場 キッセイ文化ホール 大ホール
- ・参加者 約700名

#### ア 被表彰者

- ・社会福祉事業特別功労者 23件
  - ・社会福祉事業協助者 1件
  - ・共同募金模範協力者 3件
- 計 27件

#### イ 記念講演

講 師 秋川 リサ さん

演 題 「見守る介護」

～自分を責めずに頑張り過ぎない介護～

### (2) 第67回長野県社会福祉大会への参加

- ・日 時 令和元年9月20日(金)
- ・会 場 駒ヶ根市文化会館
- ・参加者 15名(内3名被表彰者)

### (3) 広報及び情報活動の推進

ア 広報紙「社協まつもと」を発行 3回/年(7/1・10/1・1/1)

イ 視覚障害者用「声の広報」、「点字広報」の発行 3回/年

ウ 社協ホームページでの情報発信

### (4) 地域福祉事業説明会の開催

社協の概要・事業について理解を深め、地区社協への補助事業等を有効に活用して、地域福祉活動を推進していただくため、地区社協役員等を対象に説明会を開催

- ・日 時 平成31年4月18日(木)
- ・会 場 松南地区公民館大会議室
- ・参加者 約80名

### (5) 特殊詐欺対策

被害防止対策ガイドラインを作成し、通所施設や訪問サービス等を利用する高齢者に対し、特殊詐欺に遭わぬよう被害事例や有効な対応策を紹介するチラシなどを配布するなど、職員が直接対話による注意喚起を行いました。

なお、四賀地区センターにおいて、当会の訪問介護員とケアマネジャーが連携し、高齢男性の水際での被害を防止しました。

### (6) 松本市社会福祉協議会をアピールするためのキャラクターグッズの作成

つむぎちゃんボールペン・クリアファイル

### 3 生活福祉事業の推進

#### ❖ 生活支援体制整備事業

##### (1) 生活支援体制整備事業の推進

地域包括ケアシステムの柱の一つである介護保険制度に基づく生活支援体制整備事業の推進として地域の実情に沿いながら、高齢になっても住み慣れた地域で暮らし続けるためのサービスの充実と健康や生きがいを生み出す社会参加を一体的に取り組み、地域全体での支援体制の充実強化を図りました。

##### (2) 地区生活支援員の配置

令和元年度、地区生活支援員を第二、中央、寿台、里山辺、四賀、梓川、波田の7地区に配置し、生活支援の担い手育成による互助の強化と必要なサービスの創出を目的に、地区と包括支援センターを始めとする、専門職や関係機関が一体的な活動を行いました。

#### ❖ 自立支援事業

##### (1) 日常生活自立支援事業

(附属資料 7)

ア 判断能力の低下した相談者が、安心して地域で生活できるように、日常生活自立支援事業を通して権利擁護の推進を図りました。

イ 松本ブロック社会福祉協議会の地域福祉と権利擁護担当者会議へ参加するなど権利擁護への理解と共通認識を図りました。

##### (2) 生活福祉資金貸付事業の実施

##### (3) ぐらしの資金貸付事業の実施

貸付事業名	相談件数(件)	貸付件数(件)	貸付額(千円)
生活福祉資金貸付	1,780	32	14,118
ぐらしの資金貸付	51	17	310
計	1,831	49	14,428

##### (4) 新型コロナウイルス感染拡大に伴う生活福祉資金緊急小口資金の特例貸付

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生活維持のための資金を必要とする世帯に対し、生活福祉資金貸付事業の制度の特例措置として、緊急小口資金の貸付を実施しました。

令和2年3月末の状況

ア 受付件数 21件

イ 貸付金額 3,800,000円

##### (5) 災害見舞給付

- ・火災(20%以上)への見舞 件数 5件
- ・炊き出し経費の給付 件数 2件
- ・交通災害遺児への見舞 件数 0件

## ❖ 生活就労支援センター事業(まいさぼ松本)

「松本市生活就労支援センターまいさぼ松本」では生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業を市から受託し、生活困窮者の自立に向け支援を行いました。

市役所市民相談課内に事務所を置き、「一般」「専門」「消費生活」「生活困窮」の各相談窓口を一元化した「市民生活総合相談窓口」の一翼を担い、関係課との連携を深め相談者の利便性に配慮した相談事業所運営に取り組み、併せて受託する家計改善支援事業では相談者の家計状況を明らかにしながら自立促進を図りました。

### (1) 相談及び対応

- ・延べ相談人数 1,258名(平成30年度 1,342名)
- ・延べ対応回数 6,008名(平成30年度 7,410回)

### (2) 支援調整会議

市、ハローワーク、社協担当者らと支援内容を調整し、支援計画が適切なものであるか確認を行いました。

- ・毎月第4木曜日を基本とし、全12回開催

### (3) 住居確保給付金の窓口業務

住居確保給付金に関する相談・受付業務、受給中の面接等の業務を行いました。

- ・令和元年度 11名利用(平成30年度 2名)

### (4) 家計改善支援事業

相談者の家計状況を「見える化」し、相談者自身の家計管理の意欲を高めることで自立促進を図りました。

- ・令和元年度 22名利用(平成30年度 23名)

## ❖ 成年後見支援センター事業

(附属資料 8・9・10)

認知症、精神障害、知的障害などにより判断能力の低下した住民が安心して地域で生活できるよう成年後見支援センターを設置し、成年後見制度に関する相談への対応、法人後見の受任、市民後見人の養成など、地域住民の権利擁護の推進に取り組みました。

(1) 開設日 平成23年4月1日

(2) 所在 松本市役所梓川支所内

(3) 事業対象地域(事業参加市村)

松本市、安曇野市、麻績村、生坂村、山形村、朝日村、筑北村(2市5村)

(4) 実施事業

ア 地域住民や実務者からの相談並びに行政、地域包括支援センター及び障害者総合相談支援センター等の担当者等からの二次相談への対応

- ・相談件数 781件(相談の対象となった方 延べ824人)

イ 研修会等の開催等

(ア) 行政、団体等からの依頼による研修会、視察等への対応 16回

(イ) 会議等へのセンター職員の参加 24回

(ウ) 安曇野市、麻績村、生坂村、山形村、朝日村、筑北村での研修会・出張相談 4回



ウ 「成年後見人等のつどい」の開催

成年後見人等の担い手支援として開催しました。

- ・日 時 令和元年9月7日(土) 午後1時30分～午後4時
- ・講 師 古川 静男 司法書士
- ・内 容 講演「成年後見制度の活用について」、個別相談
- ・参加者 34人、うち個別相談者 4人

エ 法人後見等の受任

- ・令和元年度中に審判が確定した件数 20件(うち市村長申立20件)
- ・平成23年度からの累計件数 167件
- ・現受任中案件内訳
  - ・後見類型 松本市44件、安曇野市17件、生坂村1件、山形村4件、その他 1件
  - ・保佐類型 松本市 9件、安曇野市 3件、生坂村1件、山形村3件、朝日村 1件、その他 2件
  - ・補助類型 松本市 1件
- ・平成30年度までに終了した件数 72件
- ・令和元年度中に終了した件数 8件
- ・令和元年度末受任件数 87件
- ・令和元年度中に行った成年被後見人等への支援回数 12,337回  
(内容) 訪 問 1,034回、財産管理 5,358回  
身上監護 4,220回、打合せ他 1,725回

オ 法人後見支援員研修の開催

(ア) 法人後見支援員連絡会議

- ・日 時 令和元年5月16日(木) 午後2時～午後3時
- ・内 容 連絡、情報交換等

(イ) 「成年後見人等のつどい」を法人後見支援員研修に充てました。

カ 対人援助技術研修の実施

- ・日 時 令和2年2月20日(木) 午後1時30分～午後4時
- ・講 師 特別養護老人ホーム リーベおおにわ 施設長 尾臺 安子 氏
- ・対象者 法人後見支援員、市民後見人材バンク登録者

キ 市民後見人養成事業の実施

(ア) 令和元年度末の養成状況

- ・市民後見人材バンク登録者 26人
- ・市民後見人候補者名簿登録者 14人
- ・選任された市民後見人
  - 法人との複数後見 2人
  - 単独での受任 7人
- ・市民後見人に対する支援回数 216回

(イ) 市民後見推進委員会の開催 4回

- (ウ) 市民後見人材バンク登録者 フォローアップ研修の実施 3回
- ・第1回 日時 令和元年5月23日(木)  
内容 「現状報告、相続について、情報交換」  
講師 古川静男 成年後見支援センター運営委員会委員長(司法書士)  
センター職員
  - ・第2回 日時 令和元年8月22日(木)  
内容 「死後事務について」  
講師 センター職員
  - ・第3回 日時 令和元年11月28日(木)  
内容 「税金の申告等について」  
講師 松本市担当課職員

(エ) 市民後見人材バンク登録者 実務実習

市民後見人材バンク登録者を法人後見支援員として任用し、年間を通じた法人後見業務の支援活動を実務実習に充てました。

ク 運営委員会、小委員会の開催

運営委員会 3回、小委員会 9回

ケ 運営委員会、小委員会での事例検討 対象者 述べ33人

(5) 成年後見制度利用促進法における中核機関の設置検討について

地域における権利擁護支援・成年後見制度利用促進機能の強化に向けて、全体構想の設計とその実現に向けた進捗管理・コーディネート等を行う「司令塔機能」、地域における「協議会」を運営する「事務局機能」、地域において「3つの検討・専門的判断」を担保する「進行管理機能」を有する中核機関の設置について、令和3年度設置に向け、松本市及び関係市村と調整を進めました。

## ❖ 地域包括支援センター事業

介護保険法による包括的支援事業を行う3事業所を受託し、看護師・社会福祉士・介護支援専門員の専門職を配置し、介護予防マネジメント、総合相談、包括的・継続的マネジメント業務を実施しました。

(1) 予防給付・介護予防のケアマネジメント業務

要支援者における介護予防プラン作成及びサービス利用評価等の実施、一般介護予防対象者に対する介護予防教室の開催及び参加へのアプローチ、介護予防の啓発に加え、公的なサービス、インフォーマルサービスも取り入れた個々に適した計画を作成

(2) 総合相談業務

- ア 相談事業がスムーズに展開するように、広報活動を中心に地域包括支援センターの周知に努め、ケアマネジャー、民生委員、その他関係機関、問題を抱える人たちからの直接的な相談に加え、問題が複雑に絡む困難ケース等にも対応
- イ 介護認定相談、介護相談、ケアマネ支援、福祉制度、福祉サービス、虐待、権利擁護、医療、施設入所、苦情、実態把握、見守り等、多岐にわたる生活全般の相談に対応
- ウ 認知症高齢者、一人暮らし高齢者、老々世帯の実態把握と相談及び他機関へつなげる等の支援を実施、特に認知症高齢者の相談支援体制の充実、認知症サポーター養成講座の開催、物忘れ相談会、認知症カフェの開設等を実施

(3) 権利擁護業務

- ア 高齢者虐待に対応するため関係機関との対策会議等を開催
- イ 成年後見支援センターと連携をとりながら成年後見の相談に対応

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント業務

- ア ケアマネジャー勉強会、相談会、多職種連携会議を開催
- イ 地区事業や行事へ参加し、地域の中でのケアマネジャーの活動を支援

(5) 地域包括ケアシステムの構築

- ア 困難事例等の支援を通じた地域課題の発見、地域のネットワークづくりの構築を目指し、各地区で地域ケア会議を開催
- イ 平成30年度から生活支援コーディネーターを各地域包括支援センターに配置し地域の担い手発掘のための啓発活動の実施

(6) 会議及び研修等

包括センター長会、同職種連絡会、地域包括ケア協議会、多職種連携会議、地域支援事業関係研修、権利擁護関係研修、制度改正に伴う研修など各種会議・研修会等に参加

(7) 活動実績

ア 南部地域包括支援センター

年度	相談件数		介護予防ケアマネジメント関係		給付管理関係			認知症関係		地域包括ケアシステム関係	権利擁護	会議・研修
	新規	継続	新規	継続	直営	委託	合計	地区活動	対応件数			
元	857	2,575	207	1,257	204	3,187	3,391	54	197	276	109	198
30	848	2,400	195	1,808	256	3,347	3,603	35	161	217	64	243
29	675	2,293	195	1,764	273	3,204	3,477	52	134	264	76	187

イ 南西部地域包括支援センター

年度	相談件数		介護予防ケアマネジメント関係		給付管理関係			認知症関係		地域包括ケアシステム関係	権利擁護	会議・研修
	新規	継続	新規	継続	直営	委託	合計	地区活動	対応件数			
元	387	1,521	81	1,393	564	2,775	3,339	76	124	382	72	204
30	259	1,293	77	1,493	524	2,938	3,462	88	153	373	45	277
29	314	1,309	185	2,027	579	2,801	3,380	91	129	230	87	234

ウ 西部地域包括支援センター

年度	相談件数		介護予防ケアマネジメント関係		給付管理関係			認知症関係		地域包括ケアシステム関係	権利擁護	会議・研修
	新規	継続	新規	継続	直営	委託	合計	地区活動	対応件数			
元	447	2,418	131	1,507	742	2,281	3,023	98	424	349	200	196
30	434	1,918	128	1,241	685	2,071	2,756	69	231	397	80	258
29	357	1,258	592	1,154	575	1,801	2,376	70	113	360	71	197

## ❖ 有償生活支援事業「つむぎちゃんサポート」

高齢や障害などのために日常生活に支援が必要な利用会員宅に協力会員が出向き家事支援（掃除・調理・洗濯等）や外出支援を行いました。

### (1) 登録会員数（令和2年3月31日現在）

年度	利用会員		協力会員	
	会員数（人）	増減率（%）	会員数（人）	増減率（%）
元	444	△9.2	231	△3.7
30	489	△3.7	240	4.8
29	508	△2.1	229	1.8

### (2) 利用時間・利用回数（延）

年度	利用時間					
	家事支援	増減率（%）	ペット支援	増減率（%）	外出支援	増減率（%）
元	8,357.0	△9.5	39.0	—	788.5	△30.9
30	9,233.0	△18.5	—	—	1141.0	△32.5
29	11,326.5	△11.5	—	—	1690.0	△10.7

年度	利用回数					
	家事支援	増減率（%）	ペット支援	増減率（%）	外出支援	増減率（%）
元	6,069	△4.7	26	—	439	△37.9
30	6,371	△17.2	—	—	707	△31.2
29	7,691	△10.1	—	—	1,027	△13.7

### (3) ゴミ出し援助サービス 利用回数・人数（延）

年度	利用回数		利用者		協力者	
	回数	増減率（%）	人数	増減率（%）	人数	増減率（%）
元	7,723	△2.0	1,533	1.0	998	1.0
30	7,878	△12.8	1,481	△12.5	959	△3.9
29	9,037	△2.9	1,693	△4.1	998	△8.1

## ❖ 高齢者・障害者等への生活福祉関連事業

### (1) 福祉器具等貸出事業

#### ア 車椅子の貸出し

(延べ台数)

年度	本 所	四賀地区	梓川地区	波田地区	北部地区	合 計
元	395	76	42	23	11	547
30	377	87	32	31	6	533
29	292	35	20	24	11	382

#### イ 福祉自動車の貸出し

(延べ台数)

年度	本 所	四賀地区	梓川地区	波田地区	合 計
元	267	98	55	7	427
30	281	105	51	3	440
29	189	87	49	48	373

### (2) 福祉有償運送サービス事業・公共交通空白地有償運送サービス事業

公共交通機関を利用することが困難な高齢者・障害者等の日常生活の利便を図るために、有償運送サービスを実施

(延べ件数)

年度	本 所	四賀地区	安曇地区	奈川地区	北部地区	合 計
元	50	1,221	532	754	211	2,768
30	58	1,313	723	468	230	2,792
29	344	994	682	478	—	2,498

### (3) 高齢者等配食サービス事業（市受託事業）

高齢者・障害者等世帯へ食事を配達することで、対象者の食生活の維持及び見守りを実施

(延べ件数)

年度	四賀地区	安曇地区	奈川地区	合 計
元	2,825	1,549	289	4,663
30	2,955	1,411	114	4,480
29	2,825	1,358	122	4,305

### (4) 軽度生活援助事業（市受託事業）

65歳以上のひとり暮らしの方や高齢者世帯へ生活援助員を派遣して、草取りや周囲の片付けなどの軽易な作業を行い日常生活を支援

年度	四賀地区	梓川地区	合 計
元	30	0	30
30	6	12	18
29	24	11	35

(延べ件数)

### (5) 身体障害者等訪問入浴サービス事業（市受託事業）

家庭での入浴が困難な障害者・難病患者の方に対して、自宅に浴槽を搬入して入浴を実施

年度	本 所
元	213
30	196
29	283

(延べ件数)

## 4 介護保険事業の推進

### ❖ 介護保険事業(介護保険法対象事業)

#### (1) 全体概要

令和元年度は、前年度と比べ、訪問入浴介護事業を除く3事業において、介護報酬は減収となりました。在宅や通所から施設入所へ移行する利用者が増えていることや、各事業人材確保が困難となっていることが影響しています。質を落とさないようサービス提供を心掛けております。また、新型コロナウイルス感染拡大の予防に努めていますが、利用者・職員の安全確保、感染者発生の場合の休業対応、衛生用品の不足など、多くの課題を抱えております。

前年度と比較すると、利用回数は3.4%減少し、介護報酬は3.7%減収となりました。

#### 【事業別介護報酬一覧】

年度	項目	居宅介護	訪問介護	訪問入浴	通所介護 (通所型サービスA含)	計
元	延べ回数(回)	19,776	54,315	1,564	61,101	136,756
	介護報酬額(円)	241,230,511	187,143,787	21,471,977	540,371,798	990,218,073
30	延べ回数(回)	20,736	56,100	1,245	63,468	141,549
	介護報酬額(円)	252,640,583	193,523,612	16,813,134	565,740,956	1,028,718,285
29	延べ回数(回)	21,429	59,879	1,197	60,237	142,742
	介護報酬額(円)	260,410,013	208,513,612	16,263,515	564,843,733	1,050,030,873
差 元-30	延べ回数(回)	△960	△1,785	319	△2,367	△4,793
	介護報酬額(円)	△11,410,072	△6,379,825	4,658,843	△25,369,158	△38,500,212

#### (2) 居宅介護支援事業

介護支援専門員(ケアマネジャー)が介護保険サービス利用者の相談に応じ、利用者の状態に合った在宅・施設サービスを利用できるよう市町村、在宅サービス事業者、介護保険施設等との連絡調整を行い、居宅サービス計画(ケアプラン)の作成を実施しました。

退職者の後任の人材確保が困難となっており、介護支援専門員1人当たりの受け持ち件数が決まっているため、介護報酬は減収となっています。前年度に比べ、利用回数は4.6%減少し、介護報酬は4.5%減収となりました。



【事業所別介護報酬一覧】

年度	項目	本所	梓川	波田	四賀	北部	計
元	延べ回数(回)	7,955	2,162	3,096	2,271	4,292	19,776
	介護報酬額(千円)	93,897	26,843	38,075	29,199	53,213	241,227
30	延べ回数(回)	8,425	2,178	3,111	2,265	4,757	20,736
	介護報酬額(千円)	98,883	25,985	39,705	29,379	58,688	252,640
29	延べ回数(回)	9,107	1,786	3,268	2,135	5,133	21,429
	介護報酬額(千円)	105,458	21,270	43,149	27,700	62,833	260,410
差 元-30	延べ回数(回)	△470	△16	△15	6	△465	△960
	介護報酬額(千円)	△4,986	858	△1,630	△180	△5,475	△11,413

(3) 訪問介護事業

訪問介護員(ホームヘルパー)が家庭を訪問し身体介護や生活援助を実施しました。居宅介護支援事業と同じく人材確保が困難であります。利用者の意向に沿えるよう、サービス提供をしてきました。

利用回数は前年度に比べ3.1%減少し、それに伴い介護報酬も3.3%減収となりました。

【事業所別介護報酬一覧】

年度	項目	本所	西部	四賀	北部	計
元	延べ回数(回)	24,085	8,987	8,535	12,753	54,360
	介護報酬額(千円)	83,137	30,750	28,908	44,347	187,142
30	延べ回数(回)	22,077	10,849	8,902	14,272	56,100
	介護報酬額(千円)	77,751	36,459	30,518	48,795	193,523
29	延べ回数(回)	40,917	10,317	8,645	-	59,879
	介護報酬額(千円)	143,127	35,472	29,914	-	208,513
差 元-30	延べ回数(回)	2,008	△1,862	△367	△1,519	△1,740
	介護報酬額(千円)	5,386	△5,709	△1,610	△4,448	△6,381

【サービス別利用状況一覧】

項目	昼間		夜間		深夜		計	
	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
身体介護	22,901	13,682	1,286	665	2	1	24,189	14,348
生活援助	10,276	7,707	1	1	0	0	10,277	7,708
身体生活	8,375	11,688	1	1	0	0	8,376	11,689
介護予防	11,473	11,473	0	0	0	0	11,473	11,473
合計	53,025	44,550	1,288	667	2	1	54,315	45,218

(4) 訪問入浴介護事業

介護員と看護師が、自宅での入浴が困難な高齢者の家庭を移動入浴車で訪問し、浴槽を提供しての入浴介護を実施しました。入浴車を1台買い替え、曜日によっては2台稼働が可能となり、前年度に比べ利用回数が増え、報酬としては約28%の増収となりました。

【事業所別介護報酬一覧】

年度	項目	本所
元	延べ回数(回)	1,564
	介護報酬額(千円)	21,471
30	延べ回数(回)	1,245
	介護報酬額(千円)	16,813
29	延べ回数(回)	1,197
	介護報酬額(千円)	16,263
差 元-30	延べ回数(回)	319
	介護報酬額(千円)	4,658

(5) 通所介護事業

ア 通所介護サービス

デイサービスでは自立支援を目的に、入浴サービスや食事の提供、レクリエーションを行っています。筋力低下防止のため、機能訓練に力を入れている事業所もあり、他法人の訪問リハビリ事業所と連携をして訓練やモニタリングもを行っています。

利用回数は前年度に比べ2.8%減少し、介護報酬も4.3%減収となりました。要介護の高い方が減少し、軽度の方が増えている傾向があります。

【事業所別介護報酬一覧】

年度	項目	安曇	奈川	梓川	波田		四賀	旧市		計
		いいら	心和荘	なごみ荘	ふれあい	きたはら つば	ぶくぶく の郷	北部	東部	
元	延べ回数(回)	5,103	2,557	7,617	8,016	3,900	10,806	11,793	7,899	57,691
	介護報酬額(千円)	37,779	25,097	70,046	72,260	34,377	102,985	116,806	68,452	527,802
30	延べ回数(回)	5,625	2,986	8,300	8,265	3,049	11,318	11,674	8,112	59,329
	介護報酬額(千円)	42,640	26,194	82,255	77,395	30,621	108,861	113,476	70,159	551,601
29	延べ回数(回)	4,490	3,117	8,480	8,865	3,115	11,184	11,378	7,067	57,696
	介護報酬額(千円)	34,809	27,418	85,340	79,246	30,962	111,673	110,904	62,197	542,549
差 元-30	延べ回数(回)	△522	△429	△683	△249	851	△512	119	△213	△1,638
	介護報酬額(千円)	△4,861	△1,097	△12,209	△5,135	3,756	△5,876	3,330	△1,707	△23,799



イ 通所型サービスA

通所型サービスAは、旧介護予防教室事業が総合事業へと移行し、松本市の指定を受けて運営をしております。要介護状態にならないよう、体操やレクリエーション、仲間との交流を行い閉じこもりの防止や筋力低下防止を図っています。延べ回数は減少しておりますが、地域に密着したサービス提供を心掛けています。

【事業所別介護報酬一覧】

年度	項 目	安 曇	奈 川	梓 川	四 賀	計
元	延べ回数 (回)	518	429	1,829	634	3,410
	介護報酬額 (千円)	2,045	1,709	6,721	2,088	12,563
30	延べ回数 (回)	417	367	2,680	675	4,139
	介護報酬額 (千円)	1,635	1,453	8,830	2,220	14,138
差 元-30	延べ回数 (回)	101	62	△851	△41	△729
	介護報酬額 (千円)	410	256	△2,109	△132	△1,575

## 5 障害者福祉事業の推進

### ❖ 障害者在宅支援事業

#### (1) 障害者相談支援事業

障害者及び障害児のサービス等利用計画を作成。

主に当会の障害者福祉サービス利用者を対象として計画を作成しました。

##### 【年度別計画相談支援報酬額】

年度	延べ請求回数 (回)	報酬額 (円)	増減率 (%)
元	647	10,168,412	12.4
30	535	9,045,070	△6.0
29	622	9,619,140	13.8

#### (2) 居宅介護（訪問介護）等事業

訪問介護員（ホームヘルパー）が利用者宅を訪問し身体介護や家事援助等を実施。

本年度は、報酬額で13.4%の減となりました。

##### 【年度別報酬額】

年度	延べ利用回数 (回)	延べ利用時間 (時間)	報酬額 (円)	増減率 (%)
元	16,707	16,097.3	50,616,129	△13.4
30	18,673	18,998.7	58,416,167	△19.3
29	20,916	20,908.8	72,401,300	△2.8

##### 【サービス別稼働状況一覧】

事業所 項目	本 所		西 部		四 賀		北 部		計	
	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
身体介護	3,304	2,643	754	584	226	113	1,739	1,449	6,023	4,789
家事援助	4,040	4,010	960	992	0	0	3,765	4,831	8,765	9,833
重度訪問介護	0	0	0	0	0	0	1,602	983	1,602	983
同行援護	54	61	0	0	0	0	231	308	285	369
移動支援	0	0	0	0	0	0	32	121	32	121
合 計	7,398	6,714	1,714	1,576	226	113	7,369	7,692	16,707	16,095

#### (3) 心身障害児（者）激励行事（ふれあいバスハイク）（市受託事業）

日頃外出する機会が少ない、障害のある方とその家族の方がバスハイクを通して、参加者同士が、ふれあうとともに交流と親睦を深め、心身のリフレッシュを図りました

- ・ 日 時 令和元年9月7日（土）
- ・ 行 先 上越市立水族館「うみがたり」（新潟県上越市）
- ・ 参加者 36名（当事者と家族27名、ボランティア5名、看護師1名、社協職員3名）

## ❖ 障害者通所・就労支援施設の運営

### しいのみ学園

松本市から指定管理者としての指定を受けて管理運営を行っており、障害児及びその家族に対し、児童福祉法に基づく児童発達支援事業及び放課後等デイサービス事業を実施しました。

#### (1) 事業実施状況

月	行 事	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在籍18名（児童発達支援）でスタート</li> <li>・前期個別懇談</li> <li>・園外保育（お花見・あがたの森公園）</li> </ul>	<b>【医療・訓練・相談】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心理相談（年10回）</li> <li>・内科健診（年2回）</li> <li>・神経科診察（年4回）</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園外保育（スカイパーク・信州花フェスタ）</li> <li>・野外療育（宮田村総合公園）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ST相談指導（年12回）</li> <li>・OT相談指導（年10回）</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉センターふれあいまつり</li> <li>・野菜の苗植え、種まき</li> <li>・誕生会（4・5・6月生まれ）</li> <li>・園外保育：電車の旅（明科龍門渕公園）</li> <li>・南松本保育園との交流（観劇）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯科検診（年1回）</li> <li>・音楽療法（年6回）</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・七夕飾り ・プールあそび</li> <li>・家族参観日</li> <li>・南松本保育園との交流（夏まつり）</li> </ul>	<b>【療育】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・母子通園（毎日）</li> <li>・単独通園（火・水・木曜日）</li> <li>・PT訓練 ・個別指導</li> <li>・摂食指導 ・課題保育</li> <li>・体操 ・マッサージ など</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏まつり</li> <li>・誕生会（7・8・9月生れ）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時の分離</li> <li>・看護師による医療行為及び体調管理</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野外療育（長野市少年科学センター・善光寺）</li> <li>・後期個別懇談会</li> </ul>	<b>【あそび】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集団あそび ・感触あそび</li> <li>・感覚あそび ・運動あそび</li> <li>・製作 ・散歩 等</li> </ul>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園外保育（アルプス公園）</li> <li>・いもほり</li> <li>・南松本保育園との交流</li> </ul>	<b>【交流保育】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南松本保育園</li> </ul>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やきいも会</li> <li>・父親参観日</li> <li>・誕生会（10・11・12月生れ）</li> <li>・南松本保育園との交流（しいのみ学園にて）</li> </ul>	<b>【その他】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会（月1回）</li> <li>・身体測定（月1回）</li> <li>・お話し会（年3回）</li> <li>・母親学級（年2回）</li> </ul>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もみの木飾り</li> <li>・クリスマス会</li> </ul>	<b>【放課後デイサービスの実施】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・随時受け入れ</li> </ul>
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お正月ゲームあそび</li> </ul>	
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豆まき</li> <li>・誕生会（1・2・3月生れ）</li> <li>・野外療育（そりすべり・あさひプライムスキー場）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★職員研修会</li> <li>・中南信地区母子通園施設職員研修会（年2回）</li> <li>★新入園児利用契約（随時）</li> <li>★前年度卒園児の養護学校、保育園訪問</li> <li>★他の医療・福祉機関との情報共有、ケア会議等連携</li> <li>★就学指導委員会、教育相談</li> <li>★実習・見学実習生受け入れ（OT、PT）</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お別れ会</li> <li>・卒園式</li> </ul>	

## (2) 年度別開所並びに利用者の状況

(令和2年3月31日現在)

年度	利用定員	開園日数	在園児人数	年齢区分			障害別					延人員数 (保護者含)	園児延人数	1日平均園児数
				3歳未満	3~6歳	7歳以上	肢体不自由	知的障害	盲・ろうあ	その他	重複障害 (再掲)			
元	10	227	21	7	14	/	19	2	0	0	20	4,860	2,430	10.7
		227	5	/	/	5	3	2	0	0	5	/	161	0.7
30	10	236	23	11	12	/	21	2	0	0	21	4,752	2,286	9.7
		236	5	/	/	5	3	2	0	0	5	/	164	0.7
29	10	236	22	9	13	/	18	4	0	0	22	4,758	2,379	10.1
		236	7	/	/	7	5	2	0	0	6	/	214	0.9

(上段…児童発達支援事業 下段…放課後等デイサービス事業)

## (3) 運営費収入の状況

年度	障害児通所給付(円)	利用者負担金(円)	計(円)	増減率(%)
元	28,953,338	753,742	29,707,080	7.8
30	26,383,581	1,186,460	27,570,041	△7.4
29	28,537,720	1,248,301	29,786,021	13.4

心身障害者福祉センター

## (1) 日常生活訓練事業

## &lt;やまなみ学級&gt;

松本市から指定管理者としての指定を受けて管理運営を行っており、就労の機会を得がたい在宅の重度障害者と保護者を対象に、訓練・学習・創作活動や野学習等を行う中で、仲間との交流を深め、生きがいを高めました。

- ・日時 毎週月・木曜日及第3週の金曜日 午前9時30分～午後3時  
(実施回数 計99回)
- ・対象 在宅重度障害者及び家族 在籍数 8名(男4名、女4名)
- ・送迎 リフト付きバス2台運行(車いす4台乗車可能)
- ・講師 機能訓練：理学療法士  
学 習：ボランティア5名の協力により運営  
(社会、体育、科学、読み聞かせ、音楽療法)

## (2) 社会適応訓練事業

講座名	内 容		回数	参加延人員	
手 話	手話や聴力障害について学び、障害者との交流を深めた。(5月～3月)	昼・夜	I	44	668
			II	37	629
パソコン要約筆記	要約筆記の必要性を知り実践に向けて指導を受けた。		3	35	
失語症者とともに	失語症に対する理解を深め、患者の自立を助け、社会参加のきっかけとした。		18	317	

(3) 創造・軽作業事業

講座名	内 容	回数( )は グループ活動	参 加 延人員
絵 画	各自の自由な方法(水彩・油絵・木炭・クレパス等)により絵画に親しんだ。 (5月～9月)	8 (11)	87
木 彫	初歩的な物から始め木彫の技術を学び創作を楽しんだ。 (5月～9月)	8 (14)	125
陶 芸	土に慣れ親しみながら、小作品の創作を楽しんだ。 (5月～2月)	8 (2)	90
書 道	個々に応じて指導・アドバイスを受け、書を楽しんだ。 (11月～2月)	8 (16)	210
パッチワーク	聴力障害、及び身体障害者を中心に創作を楽しんだ。 (グループ)	(5)	22
レンゲつつじ	聴覚障害者と交流を深めた。	11	153
デフクローバー	障害者同志が交流し社会参加をめざした。	25	338

(4) その他 (レクリエーション等)

講座名	内 容	回 数	参 加 延人員
うたの教室	楽しみやすい曲を楽しく歌い、リフレッシュを図った。 (11月～2月)	8 (13)	219
わくわく 体操教室	個々の障害に応じた指導で体力維持と機能回復を図った。 (11月～12月)	8 (37)	303

(5) 施設の主な利用団体名

松本失語症友の会、県心理リハビリテーションの会松本地区、松本市聴覚障害者社会参加支援協会、松本市しいのみ会、松本市聴覚障害者協会、長野県聴覚障害者協会松本支部、長野県手話通訳問題研究会、松葉会、中信地区言語聴覚士会、ひまわりの会

(6) 送迎サービス

松本市から貸与されている送迎用車両(リフト付バス2台)とリース車両を運行し、障害者の送迎サービスを実施

年 度	1号車(ワゴン)		3号車(ワゴン)		合計	
	年 間 稼働日数	利用者数	年 間 稼働日数	利用者数	年 間 稼働日数	利用者数
元	103	571	170	1,959	273	2,530
30	113	637	191	2,090	304	2,727
29	98	703	180	2,195	278	2,898

(7) 部屋別利用状況

年 度	室 名	集会室	訓練室	計
	元	件 数	355	326
人 員		4,427	4,056	8,483
30	件 数	276	252	528
	人 員	2,994	3,619	6,613
29	件 数	356	348	704
	人 員	3,698	5,206	8,904

(8) 目的別利用状況

利用 目的 年度	開館 日数	内容	一 般 利用者	センター事業利用者数									計
				日常生 活訓練	社会適 応訓練	創 作 軽作業	介護技 術指導	更生 相談	レクリエ ーション	図書館利用者		その他	
										人員	冊数		
元	348	件数	255	99	189	80	0	—	66	0	0	0	689
		人数	3,474	1,306	2,706	534	0	—	522	0	0	0	8,542
30	347	件数	216	95	82	66	0	—	69	0	0	0	528
		人数	3,354	1,284	1,035	310	0	—	630	0	0	0	6,613
29	348	件数	239	101	228	65	0	—	71	0	0	0	704
		人数	3,449	1,212	3,167	307	0	—	769	0	0	0	8,904

(9) 運営費収入の状況

年度	地域活動支援事業 収入 (円)	地域活動支援事業対象 外利用者負担金 (円)	計 (円)	増減率 (%)
元	1,831,650	108,800	1,940,450	0.3
30	1,853,670	81,400	1,935,070	△5.7
29	1,979,590	72,000	2,051,590	△7.4

**希望の家**

松本市から指定管理者としての指定を受けて管理運営を行っており、障害者総合支援法に規定する就労継続支援B型事業所として、通常の事業所に雇用されることが困難な障害者に対して、就労の機会を提供するとともに、生産活動等の機会の提供を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練その他基本的な生活習慣の習得を図りました。

(1) 事業内容

作業指導を通して、障害者の就労意欲を高め、技術の獲得、人間関係の習得及び基本的な生活習慣の習得等について指導しました。3周年を迎えたカフェポリジでは、記念事業をはじめ月例のイベントにおいて、地域の方々との交流・ふれあいを通じて相互理解を深める取組みを行うことができました。

ア 企業からの受託事業

- ・コトブキパック (ダンボール等の仕切り組み立て)
- ・PIP (菓子等の箱折り)
- ・日進ピー・ディー・エス (菓子の袋詰め、箱入れ)
- ・松本市役所 (封入・封緘作業)
- ・タイヨーのイベント製品の製品化
- ・ヤマサ (シール貼り等)
- ・ハーロムアルマ (モミガライト箱詰め)
- ・日野金属 (分別作業)

イ リサイクル事業

- ・新聞、広告、雑誌、空き缶、牛乳パック・アルミ缶等の回収
- ・資源物の仕分け、分別作業、積み込み運搬



ウ 喫茶事業

- ・カフェポリジの管理・運営を通じた就労訓練  
（店内清掃、接客、厨房作業、コーヒー豆販売等）
- ・3周年記念イベントの開催（展示・コンサート）
- ・音楽イベント等の開催（月1～2回）
- ・ワンコインランチ（週1回）
- ・配達（お届け隊）、外販

エ 外部就労

- ・合同庁舎清掃（年48回）
- ・合庁販売（年2回）・他販売会
- ・ナイスハートバザール販売（年2回）
- ・総合社会福祉センター清掃（毎週2回）

オ 自主製品の製作・販売・委託販売（松本市立博物館）

- ・藍染製品（ショール、ハンカチ、日本手拭い、コースター、バッグ）
- ・牛乳パックでつくる手すきハガキ・カード
- ・織物・編み物
- ・その他小物

カ 作業収入、工賃支給の実績

【受託加工・自主生産等作業収入、工賃支給額】

年度	作業収入（円）	増減率（％）	工賃支給額（円）	増減率（％）
元	3,030,857	10.7	2,566,007	17.2
30	2,737,422	△4.3	2,189,400	△18.7
29	2,860,403	2.5	2,692,600	5.2

【喫茶事業収入、工賃支給額】

年度	作業収入（円）	増減率（％）	工賃支給額（円）	増減率（％）
元	4,644,500	14.3	269,277	△4.2
30	4,064,115	2.0	281,000	29.2
29	3,983,800	61.0	217,565	9.2

【喫茶事業 来客数と5店舗の売上】

年度	延べ来客数（人）	増減率（％）	5施設売上（円）	増減率（％）
元	5,785	15.2	887,390	10.0
30	5,022	0.3	804,840	7.6
29	5,006	58.5	748,110	26.9

(2) 生活訓練

- ア 社会性（清掃、挨拶、身支度、排泄、言葉づかい等）
- イ 外食（カフェポリジにて）

(3) レクリエーション

- ア 社会見学（富士花鳥園、あさぎりフードパーク）

(4) バザー等地域行事への参加

- ア 松南地区福祉ひろばとの交流
- イ 総合社会福祉センターふれあいまつり
- ウ ナイスハートバザール販売（年2回）
- エ 合同庁舎販売（年2回）

- (5) 利用者懇談・保護者との個別懇談（随時）
- (6) 実習生及びボランティア学習等の受け入れ
  - ア 施設見学
  - イ プラチナ大学施設見学
  - ウ 実習生の受け入れ（松本擁護学校、寿台養護学校、安曇養護学校）
  - エ 山梨学院短期大学保育実習生の受け入れ

(7) 在籍者の状況（令和2年3月31日現在）

- ・障害の状況：知的障害者、精神障害者、身体障害者及び重複障害者

【障害状況】（単位：人）

障害区分	男	女	計
知的障害者	12	7	19
身体障害者（知的重複）	1	0	1
精神障害者（知的重複）	0	0	0
その他	0	0	0
計	13	7	20

【年齢状況】（単位：人）

年齢	男	女	計
20歳未満	3	2	5
20～29歳	4	2	6
30～39歳	3	1	4
40～49歳	2	1	3
50歳以上	1	1	2
計	13	7	20

(8) 開所日数・通所日数

年度	開所日数	通所延べ人数	登録人数	一日平均利用人数
元	238日	4,210人	20人	17.0人
30	239日	4,216人	20人	17.6人
29	241日	4,489人	20人	18.6人

(9) 年間行事

月	主 な 行 事
4月	入所式、保護者会
6月	防災訓練、ふれあいまつり
7月	ナイスハートバザール・イン松本（2日間販売）、落語交流会
8月	カフェポリジ新店舗3周年記念イベント（展示、コンサート他）、防犯学習会
9月	社会見学、健康相談（女性）
10月	健康相談（男性）
11月	お口の中の健康相談
12月	年末おつかれ様会（カフェポリジにて）、大掃除
2月	ナイスハートバザール・イン松本（2日間販売）
3月	大掃除・年度末棚卸
<ul style="list-style-type: none"> <li>・松本合同庁舎清掃（年49回）・総合社会福祉センター清掃（毎週2回）年間98回</li> <li>・カフェポリジ営業（月～金 年間229回）</li> <li>・カフェポリジ月例イベント（月1～2回）</li> </ul>	

(10) 運営費収入の状況（送迎代等含む）

年度	利用料収入（円）	増減率（％）	利用者負担金収入（円）	増減率（％）
元	28,916,523	0.1	128,300	△27.5
30	28,886,359	△13.4	177,000	△5.3
29	33,371,761	22.7	187,000	△5.2

**岡田希望の家**

松本市から指定管理者としての指定を受けて管理運営を行っており、障害者総合支援法に規定する就労継続支援B型事業所として、通常の事業所に雇用されることが困難な障害者に対して、就労の機会を提供するとともに、生産活動等の機会の提供を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練その他基本的な生活習慣の習得を図りました。

(1) 事業内容

- ア 民間企業からの受注作業（大徳紙商事、タイヨー、プリントショップ・ミネ、セルプセンター協議会、ハーロムアルマ）
  - ・段ボール等の紙器組立・お土産のバーコード、タグ付け・梱包・封入等作業
- イ 合同庁舎清掃45回（月3～4回）

<自主生産事業>

- ア リサイクル事業
  - ・アルミ缶回収・牛乳パック、新聞紙、段ボール、雑誌回収
- イ 自主製品の製作・販売
  - ・製作品 手芸作品（猫ティッシュケース、ねこはんてん、刺し子ふきん等）  
染色品（草木染め・藍の生葉染めショール、草木染め・藍の型抜きハンカチ等）
  - ・委託販売：旧開智学校、時計博物館、鎌倉市福祉施設店舗スーク、みそ膳南浅間店
  - ・販売活動（市プラチナ大学での販売、ナイスハートバザール2回／年（アイシティ）、合同庁舎販売会
  - ・講習会の実施 年4回

ウ 作業収入、工賃支給額

年度	作業収入（円）	増減率（％）	工賃支給額（円）	増減率（％）
元	2,953,565	△16.8	2,890,900	△1.9
30	3,549,423	△4.7	2,948,300	△14.7
29	3,726,123	△14.0	3,457,000	△5.1

<その他の活動>

- ア 生活支援
  - ・ラジオ体操（毎日）・散策
  - ・料理実習昼食作り（年7回）・みそ汁作り（随時）
- イ 行事
  - ふれあいまつり、岡田夏まつり地域交流会、市内見学、社会見学、忘年会  
リフレッシュの日…利用者が自分達で企画、実行する（7回）

- ウ 利用者及び保護者との懇談、相談支援（随時）
- エ 実習生・ボランティア、見学受入
  - ・岡田地区民生児童委員及び岡田地区ボランティア
  - ・きずなボランティア（月2回）
  - ・ナルクボランティア（月1回）・日常ボランティア
- オ 健康診断
  - ・健康チェック（年1回 身長、体重、血圧、検尿）
- カ 保護者会
  - ・保護者会（年3回）
  - ・松本市及び社会福祉協議会への陳情
  - ・施設見学（ささらの里、こきりこささら、グループホームみすぎの森）
- キ 職員研修
  - ・社会福祉協議会について・ケース検討
  - ・施設見学（コムハウス、グループホームきずな）

(2) 在籍者の状況（令和2年3月31日現在）

- ・障害の状況：知的障害者、精神障害者、身体障害者及び重複障害者
- ・障害状況（単位：人）

障害区分	男	女	計
知的障害	10	2	12
身体障害（知的重複）	1	3	4
精神障害（知的重複）	1	0	1
その他	0	0	0
計	12	5	17

- ・年齢状況（単位：人）

年齢	男	女	合計
20歳未満	0	0	0
20～29歳	8	2	10
30～39歳	0	1	1
40～49歳	4	2	6
50～59歳	0	0	0
計	12	5	17

- ・開所日数・利用状況

年度	開所日数	利用者延人数	登録人数	1日平均利用人数
元	238日	3,719人	17人	15.7人
30	239日	3,486人	16人	14.6人
29	240日	3,154人	15人	13.1人

- ・ボランティアの来所（単位：人）

年度	来所延人数	月平均の来所人数
元	178人	14.8人
30	176人	14.7人
29	270人	22.5人

(3) 年間行事

月	主な行事
4月	・保護者会総会（施設見学） ・健康チェック ・リフレッシュの日（アルプス公園へ花見、散策）
5月	・健康チェック ・社会見学（戸隠民族館と忍者からくり屋敷）
6月	・総合社会福祉センターふれあいまつり ・保護者会 ・リフレッシュの日（カラオケ）
7月	・岡田夏まつり実行委員との交流（ふれあいの塔作り） ・松本市社会福祉大会へ出店・ナイスハートバザール松本の販売参加（アイシティ）
9月	・夏の食事会 ・メディアガーデン見学 ・OMF温ったかコンサート ・保護者会陳情 ・ワックス掛け
10月	・社会見学（西駒郷見学）
11月	・リフレッシュの日（ラーメンを食べに歩いていこう）・避難訓練（消防署指導）
12月	・忘年会
1月	・リフレッシュの日（健康講座・運動） ・プラチナ大学での発表
2月	・ナイスハートバザールイン松本の販売参加（アイシティ） ・手芸講習会 ・リフレッシュの日（ウォーキング）
3月	・保護者会（中止） ・シェイクアウト訓練（中止） ・リフレッシュの日（今年を振り返る会） ・藍染講習会

(4) 運営費収入の状況

年度	利用料収入（円）	増減率（％）	利用者負担金収入（円）	増減率（％）
元	25,526,164	6.6	275,040	24.7
30	23,956,566	1.5	221,150	0.9
29	23,609,227	14.2	219,100	△13.1

**障がい者就労センター・はた**

松本市から指定管理者としての指定を受けて管理運営を行っており、障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型事業所として、通常の事業所に雇用されることが困難な障害者に対して、就労の機会を提供するとともに、生産活動等の機会の提供を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練その他基本的な生活習慣の習得を図りました。

(1) 作業訓練

ア 自主生産

- ・農業（借用している畑1,500㎡とハウス2棟で、生産の安定化と冬場作業を実施。なす、ネギ等の契約栽培による販売ルートの確保）
- ・木工（木べら、菜箸、スプーン等）
- ・縫製（牛乳パック再利用のツール、雑巾、手織りマット等）
- ・資源回収（アルミ缶、新聞紙、段ボール、牛乳パック、雑誌、チラシ広告、その他紙類、一升瓶、ビール瓶）
- ・トイレットペーパー販売（牛乳パックと交換）
- ・石焼き芋（10月～3月）

- ・販売会  
6月8日(土)ふれあいまつり、7月18日(木)社会福祉大会、8月7日(水)北ふれあ  
いホームにて、10月20日(日)波田地区福祉ひろばまつり、11月2日(土)～3日(日)  
波田文化祭、11月16日(土)西部地区センター福祉と健康のつどい、7月6日(土)  
～7日(土)、2月22日(土)～23日(日)ナイスハートバザール
- ・常設販売(松本市波田保健福祉センター正面玄関、カフェ・ポリジ、)

イ 受託加工

- ・部品加工等(マクセルイズミ(株)、(株)プラルト、(有)PIP、(有)犬飼工業、  
(株)エア・ウォーター・マッハ、合同会社やまびこ屋、キッセイコムテック(株))
- ・清掃 松本市西部福祉課(松本市波田保健福祉センターの清掃) \*施設外就労
- ・花壇整備(スカイパーク) \*施設外就労
- ・りんごの摘果と葉摘み(太田農園) \*施設外就労

(2) 生活訓練

- ・ラジオ体操
- ・ミーティング(順番で進行役、作業と生活の反省や課題を話し合う)
- ・生活雑事(順番でお茶当番、ゴミ当番を実施)

(3) 社会訓練

- ・社会見学 6月21日(金)スカイパーク花フェスタ、松本城、旧開智学校  
10月18日(金)茶臼山動物園、小布施の予定が豪雨被害により中止

(4) 就労支援

ア 就職活動

- ・一般就労へ移行 1名
- ・就職説明会参加 1名
- ・A型事業所へ移行 0名

(5) クラブの時間

平日で0の付く日(10日、20日、30日)の午後実施。内容は、軽運動、カラオケ、ゲーム、DVD鑑賞、読書、ぬり絵、朗読、七夕短冊づくり等

(6) 行事

- 12月20日(金)クリスマス会
- 1月4日(月)新年会
- 3月30日(月)まとめの会と送別会

(7) ボランティア・実習生・視察の受け入れ

- ・個人、団体ボランティア 通年
- ・長野県松本養護学校高等部1年実習生 11月27日～28日 1名
- ・長野あずみ養護学校中学部1年実習生 10月28日～11月1日 1名
- ・長野あずみ養護学校中学部2年実習生 11月6日～12日 1名
- ・長野あずみ養護学校中学部1年実習生 2月19日

生徒15名、職員4名、保護者3名

(8) 作業収入、工賃支給額

年度	作業収入(円)	増減率(%)	工賃支給額(円)	増減率(%)
元	6,421,707	9.5	4,978,044	△3.5
30	5,862,659	4.2	4,995,437	5.9
29	5,625,987	0.6	4,719,047	2.7



## (9) 在籍者の状況（令和2年3月31日現在）

【障害状況（重複障害含む）】（単位：人）

障害区分	男	女	計
知的障害者	8	8	16
身体障害者	4	0	4
精神障害者	4	6	10
重複障害者	2	0	2
合計	18	14	32

【年齢状況】（単位：人）

年齢	男	女	合計
20歳未満	2	1	3
20～29歳	4	3	7
30～39歳	1	3	4
40～49歳	5	5	10
50～59歳	4	0	4
60歳以上	2	2	4
計	18	14	32

## (10) 開所日数・利用状況（令和2年3月31日現在）

年度	開所日数	通所延人数	登録人数	1日平均利用人数
元	236日	6,191人	32人	26.2人
30	240日	6,365人	33人	26.5人
29	242日	5,555人	31人	23.0人

## (11) 運営費収入の状況

年度	利用料収入（円）	増減率（％）	利用者負担金収入（円）	増減率（％）
元	41,354,214	△11.1	228,949	△9.7
30	46,532,283	6.4	253,443	△4.3
29	43,731,763	29.6	288,079	19.3

**南ふれあいホーム**

松本市から指定管理者としての指定を受けて管理運営を行っており、障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型事業所として、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行いました。

## (1) サービス提供の内容

就労継続支援B型サービスは、就労に関する能力の向上を目的に、サービス管理責任者が作成した「個別支援計画」に基づき、利用者の同意を得て提供しています。

ア 訓練等給付費対象サービス内容

サービスの種類	サービスの内容
相談及び援助	<p>利用者が希望する生活や心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、援助等を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用希望者等からの相談、面接、見学、体験</li> <li>・利用者からの日常的な相談、面接</li> <li>・利用者の個別支援計画作成のための面接（基本的に6ヶ月毎）</li> </ul>
作業訓練	<p>自主生産、受託作業等を通じ、生産活動の機会を提供し、合わせて一般就労に必要な知識、能力の向上のための必要な訓練、その他の便宜を適切かつ効果的に実施。</p> <p>※工賃の支払いについて 上記生産活動における事業収入から必要経費を差し引いた額に相当する金額を工賃として、生産活動に従事している利用者に支払い。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自主生産 食品：クッキー、シフォンケーキ、マフィン、パン、山型食パン等 縫製品：牛乳パックのいす、ふきん、刺し子花ふきん、台ふきん、てぬぐい、巾着袋等</li> <li>○自主製品の販売先 総合社会福祉センター、松本市役所、波田支所、就労センター・はた、JA、各福祉ひろば、松本市立博物館、松南病院、サム、ふれあいまつり等</li> <li>○受託作業 7社 工業製品（ボンド付）・段ボール紙、厚紙製品（ボンド付、テープ貼り、組み立て等） 菓子製品の箱折り、ボンド付 パッケージ関係（紙袋へのひも付け、シール貼り等）、贈答タオル梱包</li> </ul>
実習及び求職活動等の支援	<p>必要に応じて、障害者就業・生活支援センター等の関係機関と連携を取りながら会社説明会への参加の支援を実施。</p> <p>就労準備… 就労形態の説明、障害者手帳の申請支援、医療機関との連携、就労支援センターの補助、 就労実績… 1名（3ヶ月で退職）</p>
健康管理	<p>利用者より健康状態の聞き取りや健康相談を行うなど健康保持のための適切な支援を実施</p>

イ 訓練等給付費対象外サービス内容

サービスの種類	サービスの内容
生活訓練	<p>施設内清掃や各種当番等を通じ、日常生活に必要な知識、能力の向上のための必要な訓練を行い、その他便宜を適切かつ効果的に実施。</p> <p>材料費等、負担して頂くことが適当であるものについては費用を頂いた。</p> <p>朝、夕のミーティング… ・出欠席者連絡・作業予定の連絡・分担決め 行事・制度・規律等の連絡 ・作業時間の集計等</p> <p>日常的な生活訓練等… ・対人関係・セルフケア・金銭管理・制度利用・食事・睡眠・服薬・通院等の指導、各種当番の実施（ミーティングの司会、お茶関係、静養室清掃）、施設内清掃の実施</p>

社会訓練	<p>社会見学、研修会、交流会、各種行事等を通じ、社会生活に必要な知識、能力の向上のための必要な訓練を行い、その他便宜を適切かつ効果的に実施。</p> <p>参加費等、負担して頂くことが適当であるものについては費用を頂いた。</p> <p>社会見学… 7月5日（駒ヶ根千畳敷カール、駒ヶ根ファームス）</p> <p>各種行事等… 総合社会福祉センターふれあいまつり等</p>
サークル活動	<p>各種サークル活動を通じ、コミュニケーション、レクリエーション、リフレッシュ、自信回復、体力回復、外出等の機会を提供。</p> <p>参加費等、負担して頂くことが適当であるものについては費用を頂いた。</p> <p>サークルの内容… ウォーキング、体操、卓球、外食、カラオケ等</p> <p>利用契約者全体での活動… 月予定確認、行事等予定決めと実施</p>

(2) 利用等状況（令和2年3月31日現在）

【利用者】（単位：人）

男	女	合計
18	13	31

【利用者の年齢別内訳】（単位：人）

年齢	男	女	計
20歳未満	0	0	0
20～29歳	0	2	2
30～39歳	4	1	5
40～49歳	3	4	7
50～59歳	8	4	12
60歳以上	3	2	5
合計	18	13	31

新規契約者 8名  
 契約解除者 4名  
 （内訳：他施設利用）

【開所日数、利用者通所延人数】（単位：人）

年度	開所日数	利用者延人数	1日平均利用者通所人数
元	239日	4,288	17.9
30	240日	4,075	17.0
29	241日	4,521	18.8

【ボランティアの来所】（単位：人）

年度	来所延人数	月平均の来所人数
元	120	10.0
30	104	8.7
29	118	9.8

(3) 作業収入、工賃支給額

年度	作業収入(円)	増減率(%)	工賃支給額(円)	増減率(%)
元	7,670,502	△2.2	6,076,025	△13.6
30	7,848,199	9.4	7,035,165	5.5
29	7,171,471	20.2	6,667,675	55.0

(4) 運営費収入の状況

年度	利用料収入(円)	増減率(%)	利用者負担金収入(円)	増減率(%)
元	34,044,840	12.8	139,422	△8.3
30	30,176,312	△14.8	152,086	36.3
29	35,420,517	17.7	111,600	△9.4

※ 30年度の利用料収入減は、主に報酬改定に伴う目標工賃達成加算の廃止による影響減

(5) その他

実習生受入延人数 22人（信州大学医学部看護学科）

## 北ふれあいホーム

松本市から指定管理者としての指定を受けて管理運営を行っており、就労継続支援B型事業所として、障害者総合支援法等関係法令の理念に基づき、利用者の自立と社会活動への参加を促進することを目的とし、通所による就労及び生産活動の機会を提供するとともに、必要な能力・知識等が高まった者については一般就労に移行するための支援等必要なサービスを適切に行いました。

### (1) 訓練内容

#### ア 作業訓練

##### (ア) 自主製品作業

- ・パンの製造販売
- ・ラスク及びパウンドケーキの製造販売

##### (イ) 販売活動

- ・イベント販売  
各地区ふれあいまつり、地元高等学校、プラチナ大学文化祭、各地区福祉ひろば等
- ・店舗販売
- ・訪問販売
- ・パンと菓子の注文販売

##### (ウ) 民間企業からの受注作業

- ・自動車部品関係 2社
- ・会報等発送作業 2社
- ・不定期封入作業

##### (エ) 生活訓練

- ・朝と夕方のミーティング、作業の予定と反省、連絡調整
- ・行事、イベント等の進め方と記録と洗濯と清掃の当番制を実施

#### イ 社会訓練 社会見学（木曽方面）

### (2) 利用等状況（令和2年3月31日現在）

#### 【利用者】（単位：人）

男	女	合計
21	6	27

#### 【利用者の年齢別内訳】（単位：人）

年齢	男	女	計
20歳未満	1	0	1
20～29歳	3	1	4
30～39歳	0	0	0
40～49歳	8	1	9
50～59歳	4	4	8
60歳以上	5	0	5
合計	21	6	27

#### 【開所日数、利用者通所延人数（単位：人）

年度	開所日数	利用者延人数	1日平均利用者通所人数
元	240	4,913	20.5
30	240	4,192	17.5
29	240	4,576	19.1

#### 【ボランティアの来所】（単位：人）

年度	来所延人数	月平均の来所人数
元	125	10.0
30	126	10.5
29	104	8.7

(3) 相談、面接業務

- ・通所面談、指導員による相談（毎日の生活の中での相談）

(4) 作業収入、工賃支給額

年度	作業収入（円）	増減率（％）	工賃支給額（円）	増減率（％）
元	10,380,837	△0.8	7,076,315	△3.8
30	10,468,351	5.2	7,383,690	4.7
29	9,951,105	7.4	7,051,935	△0.9

(5) 運営費収入の状況

年度	利用料収入（円）	増減率（％）	利用者負担金収入（円）	増減率（％）
元	34,951,566	16.8	177,286	47.5
30	29,931,961	△15.5	120,398	115.8
29	35,434,210	11.7	55,800	—

(6) その他

視察及び実習の受け入れ

- ・信州大学医学部保健学科看護学専攻実習 24名
- ・松本養護学校・安曇養護学校高等部実習 1名

## グループホーム井川城（愛称 にじの家）

障害者総合支援法に規定する共同生活援助事業所として、地域で共同生活を営むことができる知的障害者に対して、住環境を整備して生活の場を提供し、日常生活の支援や相談支援を行いました。

(1) サービス提供の内容

ア 個別支援計画の作成及び相談支援

入居者及び家族と面談を行い、個別支援計画を作成。それに基づくサービスの提供と相談支援の実施

イ 地域で生き生きと生活できるよう個々の入居者のケア会議への参加と、必要に応じた他事業所の相談支援員等との連携

ウ 日常生活上の支援

(ア) 世話人による個別支援計画に基づく、体調管理（検温、血圧）、服薬管理、食事提供、金銭管理、個々のニーズと障害特性に沿った支援

(イ) 安心して共同生活を送れるよう相談支援を随時実施

(ウ) 健康維持支援の一環として通院同行を実施

エ 余暇活動支援

外食やレクリエーション等余暇活動支援、地域の行事等への参加

（クリスマス会、中区夏祭り、中区カラオケサークル、公民館での文化祭、河川清掃、三九郎への参加）

(2) 入居者状況（令和2年3月31日現在）

【入居者の内訳】（単位：人）

年齢	男	女	計
20～29歳	1	1	2
30～39歳	1	0	1
40～49歳	1	0	1
50～59歳	1	1	2
合計	4	2	6

【開所日数、利用者数】（単位：人）

年度	開所日数	利用延人数	1日平均利用者数
元	366日	1,862	5.1
30	365日	1,868	5.1
29	365日	1,880	5.2

(3) 運営費収入の状況（単位：円）

年度	訓練等給付費	家賃収入	収入合計	増減率(%)
元	5,887,253	720,000	6,607,253	0.7
30	5,841,682	720,000	6,561,682	△1.9
29	5,966,052	720,000	6,686,052	19.5

(4) その他

- ・ 7月 世話人研修 生活習慣病予防のための食事について  
(松本市出前講座)
- ・ 10月 県実地指導
- ・ 2月 食事提供マニュアル 改正

### 新たなグループホームの整備

障害者や保護者などからグループホームの2館目建設についての要望、ニーズ調査、篤志家からのグループホーム整備に対する寄付やグループホーム井川城の3年間の運営実績等を踏まえて、新たなグループホームの整備を進めることとしました。

(1) 整備基本計画

- ア 立地 市内北部方面
- イ 整備方法 新築
- ウ 整備規模 定員6名(居室6部屋・管理人室1部屋)、建築規模約220㎡、キッチン・トイレ・浴室等共用スペース
- エ 構造 木造平屋建て、バリアフリー等
- オ 建築費用 約55,000千円
- カ 財源 寄付金(30,000千円・基金取崩25,000千円)
- キ 入居基準 障害者支援区分3以下を予定



## 6 施設の管理運営

### 総合社会福祉センター

- (1) 松本市から総合社会福祉センターの指定管理者としての指定を受けて、施設、機械設備等の維持管理、大規模設備改修工事の連絡、調整等の現場対応、総合案内等の業務を実施しました。
  - ・開館日数 348日
- (2) 松本市総合社会福祉センター大規模設備改修工事への対応  
平成28年度から4年間の予定で実施された大規模設備改修工事の最終年度として、館内工程調整、現場対応を実施しました。
  - ・令和元年度改修工事 4階、5階
- (3) 防災訓練、自衛消防訓練  
職員の防災意識を高めるとともに万一の事態に備えるため、総合社会福祉センター自衛消防組織を結成して、職員や利用者を対象に年2回訓練を実施
  - ・実施日 6月26日(水)、11月20日(水)
- (4) 第21回総合社会福祉センターふれあいまつり  
総合社会福祉センターの利用者や地域住民とのふれあいと交流を目的として、ふれあいまつりを開催しました。
  - ・日時 6月8日(土) 正午～午後3時
  - ・参加者 約1,000人
  - ・内容
    - ア ステージ鑑賞(6団体)
    - イ 施設等の即売及び協力団体による出店(10団体)

### 北部福祉複合施設(ふくふくらしいず)(市受託事業)

- (1) 松本市から北部福祉複合施設(ふくふくらしいず)の維持管理業務等を受託
- (2) 防災について
  - ア 自衛消防訓練  
職員の防災意識を高めるとともに万一の事態に備えるため、北部福祉複合施設に勤務する職員及び利用者(デイサービス利用者含む)を対象に、年2回訓練実施
    - ・期日 7月22日(月)、11月12日(火)
  - イ 館内連絡会議  
北部福祉複合施設は全7施設(社協北部地区センター、北部デイサービスセンター、北部ヘルパーステーション、中央北地域包括支援センター、北部保健センター、城東地区地域づくりセンター、城東公民館)からなる複合施設であり、防火対象物全体として防火管理意識の向上及び共同防火管理の必要性を周知するため、各施設長出席のもと連絡会議を年3回開催

## 7 団体の運営・活動支援

### 共同募金・日赤事業の推進

#### (1) 共同募金事業

目標額・実績・配分額

(単位：千円)

共同募金 目標額	募金実績	目標達成率 (%)	令和元年度社協への配分予定額		
			市社協	地区社協	計
34,916	37,434	107.2	8,755	11,721	20,476

#### (2) 日赤事業

(単位：千円)

日赤活動資金 目標額	募集実績	目標達成率 (%)	令和元年度社協への配分額		
			市地区全体	区分分	奉仕団分
38,517	24,915	64.7	5,689	2,746	1,185

### 福祉団体の支援並びに連携

#### (1) 社会福祉団体が行う事業に対して助成金を交付

・福祉団体8団体8事業 240千円

#### (2) 福祉団体との連携

##### ア 民生委員・児童委員協議会

住民の立場に立って様々な相談に応じ、必要な援助を行う民生委員・児童委員協議会に対して、地域福祉、在宅福祉の推進を図るため、活動への支援・協力を実施

##### イ 高齢者クラブ連合会

高齢者クラブ大会、高齢者作品展、高齢者健康大会等、高齢者クラブの実施する事業に協力

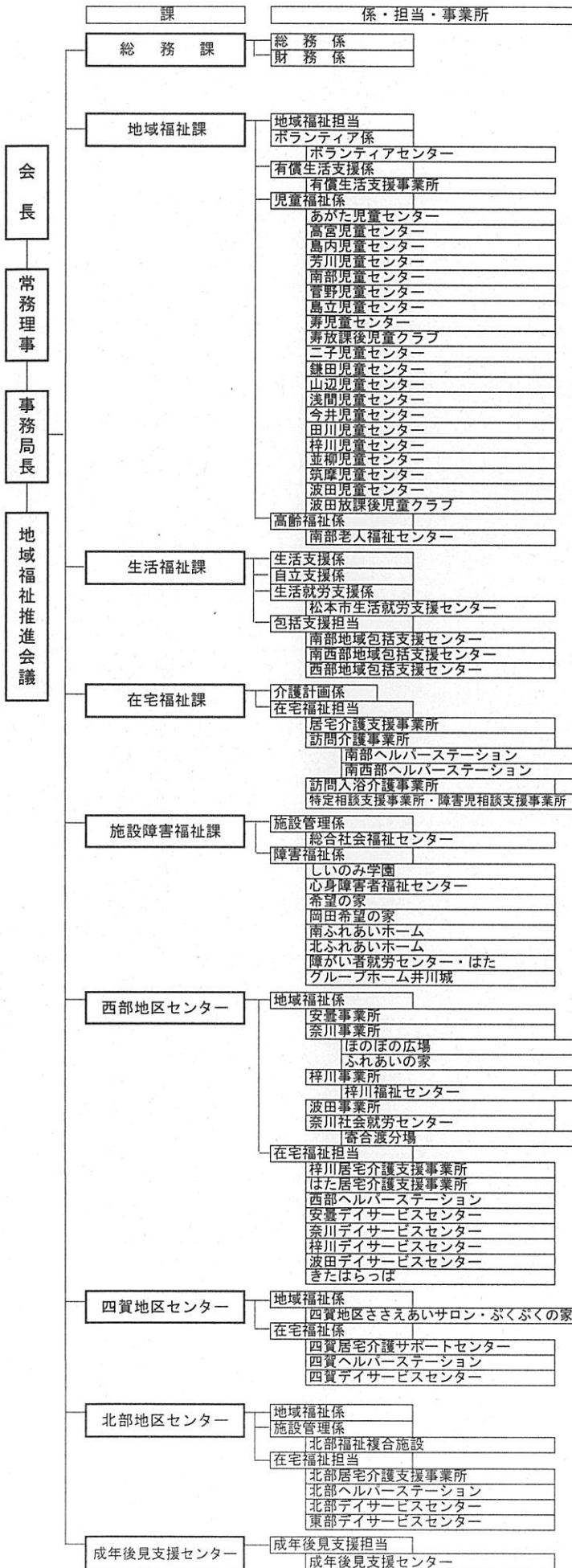
##### ウ その他福祉団体への支援並びに連携促進



# 附 属 资 料



平成31年4月1日現在



事務分掌
<p>法人庶務、人事・労務、理事会・評議員会、定款及び規程の改廃、事業計画・予算、決算、職員の服務、職員研修、公印管理、文書管理、表彰・弔慰、事務局会議及び局内の事務連絡調整、情報公開、苦情対応、会計・経理、財産管理、寄付金、会計監査等</p>
<p>社会福祉事業の調査・研究及び企画実施、地区社協活動育成、地域福祉活動計画の推進、広報、社会福祉大会、有償生活支援事業、ボランティア活動、ボランティアセンター、児童センター・放課後児童クラブ・つどいの広場（あがた、高宮、芳川、南部、菅野、島立、寿、二子、鎌田、山辺、浅間、今井、田川、梓川、四賀）、南部老人福祉センターの運営、福祉教育、福祉用具貸出、日赤・共募等福祉団体の事務・育成、地域福祉推進会議等に関すること</p>
<p>地区生活支援員業務、福祉相談、福祉資金貸付、松本市生活就労支援センター、南部・南西部・西部地域包括支援センターの運営、日常生活自立支援事業、社会福祉事業の調査・研究及び企画実施、地区社協活動育成、地域福祉活動計画の推進等に関すること</p>
<p>介護サービス事業の計画・調整、事業所組織及び職員管理、苦情対応・事故処理、介護報酬及び障害者自立支援給付費の請求、介護職員研修、訪問介護員養成研修、車両等の管理、居宅介護支援事業、訪問介護事業、訪問入浴介護事業、特定相談支援事業、障害児相談支援事業、在宅介護相談、その他居宅介護事業、福祉サービス事業等に関すること</p>
<p>総合社会福祉センターの運営管理、使用許可及び使用料の収納、施設の保守、防火管理、しいのみ学園、希望の家・岡田希望の家、心身障害者福祉センター、南・北ふれあいホーム、障がい者就労センター・はた、グループホーム井川城の運営、障害者自立支援給付費の請求、その他障害福祉サービス事業等に関すること</p>
<p>地区センター等の運営管理、地域福祉活動、ボランティア活動、地区社協活動の企画実施・育成、地域福祉活動計画の推進、広報、福祉のつどい、福祉相談、苦情対応、事故処理、居宅介護支援事業、訪問介護事業、通所介護事業、福祉サービス事業、配食サービス、過疎地有償運送サービス事業、介護報酬及び障害者自立支援給付費の請求、車両等の管理、ほのぼの広場・ふれあいの家、梓川福祉センターの運営、奈川社会就労センター及寄合渡分場の運営、施設の保守、防火管理、福祉用具貸出、福祉団体の事務・育成等に関すること</p>
<p>地区センター等の運営管理、地域福祉活動、ボランティア活動、地区社協活動の企画実施・育成、地域福祉活動計画の推進、福祉相談、苦情対応・事故処理、ぶくぶくの家の運営、居宅介護支援事業、訪問介護事業、通所介護事業、福祉サービス事業、過疎地有償運送サービス事業、介護報酬及び障害者自立支援給付費の請求、車両等の管理、福祉団体の事務・育成等に関すること</p>
<p>地区センター等の運営管理、地域福祉活動、ボランティア活動、地区社協活動の企画実施・育成、地域福祉活動計画の推進、福祉相談、苦情対応・事故処理、北部福祉複合施設の管理、居宅介護支援事業、訪問介護事業、通所介護事業、福祉サービス事業、介護報酬及び障害者自立支援給付費の請求、車両等の管理等に関すること</p>
<p>センター等の運営管理、成年後見制度の相談支援、成年後見制度等の普及・啓発、成年後見人等の担い手支援、法人後見の受任、車両等の管理、関係機関・事業者・団体との連携等に関すること</p>

## 令和元年度 松本市社会福祉協議会職員配置表

平成31年4月1日現在

課	係	職員配置数			合計	備考
		正規	嘱託	臨時		
総務課	総務係	2	3	1	6	事務局長1、課長1
	財務係	1	2		3	
	計	3	5	1	9	
地域福祉課	地域福祉担当	6	2	1	9	課長1
	有償生活支援係	1	2	1	4	
	児童センター 放課後児童クラブ つどいの広場	0	64	35	99	
	高齢福祉係	0	1	1	2	
	計	7	69	38	114	
生活福祉課	生活支援係	2	7	1	10	課長1
	自立支援係	3	0	1	4	
	生活就労支援係	3	1	1	5	
	地域包括支援センター	6	6	0	12	
	計	14	14	3	31	
在宅福祉課	介護計画係	2	2	1	5	課長1
	在宅福祉担当	19	12	14	45	
	計	21	14	15	50	
施設障害福祉課	施設管理担当	1	1	0	2	課長1
	障害福祉担当	4	23	22	49	
	計	5	24	22	51	
西部地区センター	地域福祉担当	3	8	3	14	課長1
	在宅福祉担当	16	20	37	73	
	計	19	28	40	87	
四賀地区センター	地域福祉担当	0	3	0	3	課長1
	在宅福祉担当	7	10	18	35	
	計	7	13	18	38	
北部地区センター	施設管理担当	1	1	2	4	課長1
	在宅福祉担当	14	15	33	62	
	計	15	16	35	66	
成年後見支援センター	成年後見支援係	5	3	0	8	課長1
	計	5	3	0	8	
合計		96	186	172	454	
平成30年 4月 1日現在		95	180	170	445	
平成29年 4月 1日現在		97	176	169	442	
平成28年 4月 1日現在		97	191	165	453	



# 令和元年度 松本市社会福祉協議会における苦情（利用者の声）対応状況

## 1 苦情の件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
苦情(利用者の声)	1				1		2		1		1		6
協議・継続中													0

(所管課課別件数)

総務課													0
地域福祉課									1		1		2
生活福祉課													0
在宅福祉課													0
施設障害福祉課													0
西部地区センター（地域福祉係）													0
西部地区センター（在宅福祉担当）	1				1		1						3
四賀地区センター													0
北部地区センター							1						1
成年後見支援センター													0
合計	1	0	0	0	1	0	2	0	1	0	1	0	6

## 2 苦情の種類別

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
職員の態度・接遇	1						2		1		1		5
サービスの質・量													0
事故、被害、損害					1								1
事業所運営等													0
契約内容													0
事業所の建物の構造													0
その他													0
合計	1	0	0	0	1	0	2	0	1	0	1	0	6

## 3 苦情のレベル

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要望	1						2		1		1		5
請求					1								1
責任追及													0
その他（訴訟）													0
合計	1	0	0	0	1	0	2	0	1	0	1	0	6

## 4 苦情の発生原因

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
説明・情報不足													0
職員の態度・言動	1				1		2		1		1		6
サービス内容													0
その他													0
合計	1	0	0	0	1	0	2	0	1	0	1	0	6

令和元年度地域福祉活動推進助成事業 補助金交付決定額及び確定額一覧表

地区名	総事業費の1/2補助										小計										対象事業の10割補助				総合計					
	地域福祉活動計画推進事業		福祉啓発事業		見守り安心ネットワーク		地域ボランティア活動		介護者支援事業		子育て支援事業		ふれあい・いきいきサロン事業		地域福祉センター設置事業		決定額	確定額	決定額	確定額	決定額	町会数	決定額	確定額	決定額	確定額	決定額	確定額		
	決定額	確定額	決定額	確定額	決定額	確定額	決定額	確定額	決定額	確定額	決定額	確定額	決定額	確定額	決定額	確定額													決定額	確定額
第一	10,000	10,000															60,000	30,000											60,000	30,000
第二	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	120,000	120,000	162,000	798,000									282,000	218,000
第三	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	140,000	140,000	80,000	580,000									220,000	220,000
東部	10,000	10,000	40,000	40,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	170,000	170,000	190,000	10190,000									360,000	360,000
中央	10,000	10,000	40,000	40,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	140,000	140,000	190,000	11190,000									484,000	484,000
城北	10,000	10,000	20,000	20,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	120,000	120,000	168,000	9168,000									288,000	288,000
安原	10,000	10,000	20,000	20,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	140,000	140,000	64,000	764,000									354,000	354,000
城東	10,000	10,000	40,000	40,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	150,000	150,000	80,000	880,000									230,000	230,000
白坂	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	80,000	80,000	200,000	14200,000									280,000	280,000
田川	10,000	10,000	20,000	20,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	120,000	120,000	220,000	11220,000									340,000	340,000
庄内	10,000	10,000	20,000	20,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	140,000	140,000	250,000	14250,000									544,000	544,000
鎌田	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	110,000	110,000	160,000	9160,000									370,000	370,000
南松	10,000	10,000	40,000	40,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	160,000	160,000	180,000	9180,000									490,000	490,000
島内	10,000	10,000	40,000	40,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	180,000	180,000	128,000	10128,000									308,000	302,000
中山	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	80,000	80,000	20,000	120,000									100,000	100,000
島立	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	100,000	100,000	56,000	456,000									156,000	156,000
新村	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	60,000	60,000	260,000	13260,000									320,000	310,000
和田	10,000	10,000	20,000	20,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	100,000	100,000	60,000	360,000									160,000	160,000
林神	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	130,000	130,000	20,000	120,000									300,000	300,000
世賀	10,000	10,000	20,000	20,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	140,000	140,000	230,000	14230,000									526,000	522,000
芳川	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	130,000	130,000	110,000	7106,000									240,000	236,000
寿	10,000	10,000	40,000	40,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	100,000	100,000	100,000	5100,000									350,000	350,000
寿台	10,000	10,000	40,000	40,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	180,000	180,000	132,000	7132,000									462,000	462,000
岡田	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	100,000	100,000	140,000	7140,000									390,000	390,000
入山辺	10,000	10,000	40,000	40,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	90,000	90,000	190,000	13190,000									280,000	280,000
里山辺	10,000	10,000	40,000	40,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	160,000	160,000	220,000	11220,000									530,000	522,000
今井	10,000	10,000	23,000	23,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	143,000	143,000	130,000	7130,000									273,000	253,000
内田	10,000	10,000	40,000	40,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	70,000	70,000	118,000	6118,000									218,000	180,000
本郷	10,000	10,000	40,000	40,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	180,000	180,000	6,000	16,000									186,000	186,000
松原	10,000	10,000	40,000	40,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	100,000	100,000	20,000	120,000									120,000	120,000
四賀	10,000	10,000	40,000	40,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	180,000	180,000	200,000	10200,000									530,000	530,000
安曇	10,000	10,000	20,000	20,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	65,000	65,000	30,000	318,000									245,000	233,000
奈川	10,000	10,000	40,000	40,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	110,000	110,000	230,000	1222,000									260,000	260,000
梓川	10,000	10,000	40,000	40,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	120,000	120,000	316,000	24316,000									504,000	492,000
波田	10,000	10,000	40,000	40,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	150,000	150,000	316,000	24316,000									616,000	616,000
合計	210,000	210,000	100,000	100,000	653,000	653,000	180,000	170,000	300,000	290,000	880,000	790,000	580,000	580,000	580,000	580,000	243	238	4,348,000	4,238,000	4,678,000	4,530,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000	11,426,000	11,168,000		

令和元年度 「敬老の日」行事 地区別実施状況一覧表

地区	単価	人数	行事費 交付額	地区社協 負担金	町会等 負担金他	事業総経費	事業内容
第一	1,000	272	272,000	44,000	253,206	569,206	地区全体で祝賀会を開催。祝金品贈呈。
第二	1,000	637	637,000	127,400	693,080	1,457,480	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
第三	1,000	782	782,000	391,000	532,600	1,705,600	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
東部	1,000	692	692,000		580,061	1,272,061	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
中央	1,000	470	470,000	141,000	666,477	1,277,477	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
城北	1,000	1,364	1,364,000		1,032,110	2,396,110	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
安原	1,000	681	681,000		789,850	1,470,850	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
城東	1,000	677	677,000		971,761	1,648,761	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
白坂	1,000	1,017	1,017,000	711,900	770,800	2,499,700	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
田川	1,000	603	603,000	301,500	660,547	1,565,047	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
庄内	1,000	1,870	1,870,000	97,500	2,554,089	4,521,589	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
鎌田	1,000	2,506	2,506,000		1,380,497	3,886,497	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
松南	1,000	880	880,000		996,875	1,876,875	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
島内	1,000	1,900	1,900,000	60,000	3,296,048	5,256,048	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
中山	1,000	706	706,000	49,410	410,961	1,166,371	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
島立	1,000	1,294	1,294,000	129,400	853,916	2,277,316	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
新村	1,000	667	667,000	471,788	31,188	1,169,976	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
和田	1,000	644	644,000	295,500		939,500	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
神林	1,000	895	895,000		271,993	1,166,993	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
笹賀	1,000	1,551	1,551,000		1,739,072	3,290,072	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
芳川	1,000	2,169	2,169,000	1,084,500	1,119,603	4,373,103	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
寿	1,000	1,859	1,859,000	179,800	1,016,076	3,054,876	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
寿台	1,000	743	743,000		405,020	1,148,020	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
岡田	1,000	1,055	1,055,000	529,360	383,919	1,968,279	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
入山辺	1,000	595	595,000	103,200	447,115	1,145,315	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
里山辺	1,000	1,897	1,897,000	569,100	921,139	3,387,239	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
今井	1,000	746	746,000		848,632	1,594,632	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
内田	1,000	350	350,000	280,568	27,000	657,568	地区全体で祝賀会を開催。祝金品贈呈。
本郷	1,000	2,467	2,467,000		329,615	2,796,615	3ブロックごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
松原	1,000	309	309,000	13,476		322,476	地区全体で祝賀会を開催。祝金品贈呈。
四賀	1,000	1,184	1,184,000		850,717	2,034,717	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
安曇	1,000	354	354,000		597,702	951,702	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
奈川	1,000	228	228,000	22,274	50,000	300,274	地区全体で祝賀会を開催。祝金品贈呈。
梓川	1,000	1,904	1,904,000		1,222,035	3,126,035	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
波田	1,000	2,503	2,503,000		1,181,517	3,684,517	町会ごとに祝賀会を開催。祝金品贈呈。
合計		38,471	38,471,000	5,602,676	27,885,221	71,958,897	



令和元年度 ふれあい会食会 実績及び補助対象一覧

地区名	1人暮らし高齢者数	補助可能者数			決算額 F	参加者数			今年度補助可能食数 K	補助可能対象額 M	補助金決定額 N	補助金確定額 L	増減 O
		対象者 A	協力者 B	計 C=A+B		対象者 G	協力者 H	計 I=G+H					
1 第一	81	47	10	57	297,206	47	34	81	81	57,000	57,000	28,500	-28,500
2 第二	210	122	10	132	437,792	366	73	439	439	198,000	198,000	198,000	0
3 第三	214	124	10	134	360,354	372	140	512	512	201,000	201,000	201,000	0
4 東部	236	137	10	147	532,800	443	75	518	518	220,500	220,500	220,500	0
5 中央	134	77	10	87	218,555	231	30	261	261	130,500	130,500	130,500	0
6 城北	378	219	10	229	723,500	657	119	776	776	343,500	343,500	343,500	0
7 安原	198	115	10	125	394,962	537	72	609	609	187,500	187,500	187,500	0
8 城東	200	116	10	126	303,651	386	161	547	547	189,000	189,000	189,000	0
9 白坂	294	171	10	181	1,077,884	785	315	1,100	1,100	271,500	271,500	271,500	0
10 田川	188	109	10	119	201,616	327	83	410	410	178,500	178,500	178,500	0
11 庄内	446	259	10	269	907,187	370	213	583	583	269,000	269,000	187,500	-81,500
12 鎌田	582	339	10	349	551,152	1,099	30	1,129	1,129	523,500	523,500	523,500	0
13 松南	363	211	10	221	419,607	633	48	681	681	331,500	331,500	331,500	0
14 島内	291	169	10	179	710,706	727	315	1,042	1,042	268,500	268,500	268,500	0
15 中山	87	50	10	60	199,805	292	255	547	547	90,000	90,000	90,000	0
16 島立	193	112	10	122	599,608	336	109	445	445	183,000	183,000	183,000	0
17 新村	90	52	10	62	166,979	104	65	169	169	62,000	62,000	62,000	0
18 和田	67	39	10	49	160,473	147	51	198	198	73,500	73,500	73,500	0
19 神林	111	44	10	54	81,000	137	43	180	180	81,000	81,000	81,000	0
20 笹賀	288	167	10	177	300,000	334	20	354	354	177,000	177,000	177,000	0
21 芳川	431	251	10	261	326,500	650	90	740	740	391,500	391,500	325,000	-66,500
22 寿	357	208	10	218	401,527	624	42	666	666	327,000	327,000	327,000	0
23 寿台	320	186	10	196	294,000	558	84	642	642	294,000	294,000	294,000	0
24 岡田	220	127	10	137	146,171	201	67	268	268	205,500	205,500	110,500	-95,000
25 入山辺	94	54	10	64	191,229	189	134	323	323	96,000	96,000	96,000	0
26 里山辺	401	233	10	243	807,027	746	280	1,026	1,026	364,500	364,500	364,500	0
27 今井	84	48	10	58	194,068	358	175	533	533	87,000	87,000	87,000	0
28 内田	66	38	10	48	110,000	114	45	159	159	72,000	72,000	72,000	0
29 本郷	659	384	10	394	1,957,386	1,194	373	1,567	1,567	591,000	591,000	591,000	0
30 松原	72	42	10	52	61,638	53	32	85	85	52,000	52,000	26,000	-26,000
31 四賀	263	153	10	163	570,372	489	90	579	579	244,500	244,500	244,500	0
32 安曇	73	42	10	52	296,203	198	63	261	261	78,000	78,000	78,000	0
33 奈川	51	29	10	39	228,648	87	30	117	117	58,500	58,500	58,500	0
34 梓川	261	152	10	162	410,379	532	213	745	745	243,000	243,000	243,000	0
35 波田	377	219	10	229	987,863	766	125	891	891	343,500	343,500	343,500	0
	8,380	4,845	350	5,195	15,627,848	15,089	4,094	19,183	19,183	7,484,000	7,484,000	7,186,500	-297,500

令和元年度 日常生活自立支援事業実績報告書

令和2年3月31日

基幹的社協名	松本市 社会福祉協議会		専門員数	4名		
市町村数	基幹的社協 1市 管内町村 3村	生活支援員数 (3月末現在)	5名 (内、活動者数 5名)			
福祉サービスの 利用援助	本事業に関する相談					対象外
	相談内容	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	
	問合わせ件数	54件	2件	52件	5件	5件
	初回相談件数	32件	12件	40件	7件	—
	相談援助件数	530件	390件	2,204件	0件	—
	計	616件	404件	2,296件	12件	5件
	支援回数	延べ支援回数		4,165件		
	契約	本年度契約件数 9名 (内、生保 2名、管内町村 0名)			事業開始からの 契約件数	418名
	解約	本年度解約数 11名 (内、生保 2名、管内町村 0名)			事業開始からの 解約件数	249名
	実利用者数	133名 (内、生活保護利用者 59名、管内町村利用者 5名)				
書類等 預かり件数	延べ 基幹的社協 133件、管内町村 5件、計 138件					
生活支援員連絡会議	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 ( 5回) <input type="checkbox"/> 未実施					





令和元年度 成年後見支援センターかけはし 実績報告書 2

令和2年3月31日 現在

〔法人後見等受任状況〕

受任件数 (累計)	対象者																									
	類型		障害種別				市村別				申立人															
	1 後見	2 保佐	1 認知症	2 知的障害	3 その他	4 合計	1 松本市	2 安曇野市	3 麻績町	4 生山町	5 山形町	6 筑北郡	7 その他	8 合計	1 市町村長	2 親族	3 本人	4 家庭裁判所(職権)	5 成年後見支援センター	6 専門職	合計					
147	123	21	3	147	83	23	28	13	147	92	37	0	5	8	2	1	2	147	73	62	5	3	1	3	147	
4月	5	4	1	5	3	0	1	5	3	0	0	1	0	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	1	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
7月	2	1	1	2	1	0	2	1	0	0	1	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
8月	3	3	0	3	3	0	0	3	1	1	0	1	0	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
9月	3	3	0	3	1	0	1	3	1	2	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
10月	2	1	1	2	1	0	1	2	1	1	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
11月	2	2	0	2	1	0	1	2	2	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	1	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
2月	1	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	167	140	24	167	93	25	30	19	167	103	42	0	5	1	2	1	3	167	90	65	5	3	1	3	167	

〔法人後見等支援状況〕

後見件数 (累計)	支援状況																		
	後見		保佐				補助				合計								
	1 訪問	2 財産管理	3 身上監護	4 打合せ	5 その他	1 訪問	2 財産管理	3 身上監護	4 打合せ	5 その他	1 訪問	2 財産管理	3 身上監護	4 打合せ	5 その他	合計			
4月	68	330	201	13	108	720	19	131	72	3	17	242	2	9	4	0	1	16	978
5月	63	340	211	16	127	777	19	109	77	1	25	231	0	2	2	0	2	6	1014
6月	68	355	225	8	142	798	18	94	72	3	17	204	2	8	0	0	1	11	1013
7月	75	334	317	11	82	819	19	127	115	3	27	291	1	6	1	0	0	8	1118
8月	74	293	272	10	87	736	18	107	76	1	18	220	2	4	1	0	1	0	8,964
9月	65	317	226	17	117	742	22	145	68	1	38	274	2	9	2	0	0	13	1029
10月	83	400	290	13	116	902	19	124	80	4	23	250	1	6	1	0	0	8,160	
11月	69	344	249	9	87	758	21	134	130	2	29	316	1	4	1	0	0	6,1080	
12月	70	345	231	9	97	752	24	110	85	2	18	239	0	2	1	0	0	3,994	
1月	57	298	298	12	115	780	18	77	71	2	16	184	2	8	1	0	0	11,975	
2月	60	301	352	7	90	810	18	74	94	1	18	205	1	7	3	0	0	11,1026	
3月	36	279	310	7	132	764	16	101	80	1	18	216	1	4	1	0	0	6,986	
合計	788	3944	3182	132	1390	9394	231	1333	1090	24	264	2872	15	69	18	1	4	107	12337

〔会議等出席状況〕

出席回数 (累計)	出席状況																										
	会議等		市村別				合計				市村別																
	1 会議	2 研修	3 研修	4 研修	5 研修	1 松本市	2 安曇野市	3 麻績町	4 生山町	5 山形町	6 筑北郡	7 その他	8 合計	1 松本市	2 安曇野市	3 麻績町	4 生山町	5 山形町	6 筑北郡	7 その他	8 合計						
4月	2	0	0	1	3	0	1	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3		
5月	3	0	0	1	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	
6月	3	0	0	1	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4	
7月	0	0	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	
8月	4	0	0	0	4	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	
9月	2	0	0	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	
10月	3	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	
11月	1	0	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	
12月	1	0	1	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	
1月	3	0	0	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4	
2月	1	0	1	4	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	
3月	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
合計	24	0	4	12	40	4	5	0	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	26	40

〔終了件数〕

終了件数 (累計)	理由																												
	類型		障害種別				市村別				申立人																		
	1 後見	2 保佐	3 認知症	4 知的障害	5 その他	6 合計	1 松本市	2 安曇野市	3 麻績町	4 生山町	5 山形町	6 筑北郡	7 その他	8 合計	1 市町村長	2 親族	3 本人	4 家庭裁判所	5 成年後見支援センター	6 専門職	7 合計	1 死亡	2 辞任	3 変更					
72	64	6	2	72	54	4	7	72	45	19	0	2	4	1	1	0	72	34	32	3	2	0	1	72	51	20	1	72	
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	2	2	0	0	2	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	1	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	1	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	80	72	6	2	80	60	4	8	80	50	21	0	3	4	1	0	80	39	34	3	2	0	2	80	58	21	1		

〔市民後見人受任状況〕〔( )内の数字は複数での件数〕

	受任件数 (累計)	対象者																							
		類型			障害種別				市村別							申立人									
		1 後見	2 保佐	3 補助	合計	1 認知症	2 精神障害	3 知的障害	4 その他	合計	1 松本市	2 安曇野市	3 麻績村	4 生坂村	5 山形村	6 朝日村	7 筑北村	合計	1 市町村長	2 親族	3 本人	4 家庭裁判所(職権)	5 成年後見支援センター	6 専門職後見人	合計
年度当初	11 (3)	11 (3)			11 (3)	9 (2)	1 (1)	1 (1)	0	11 (3)	8 (2)	3 (1)						11 (3)	9 (3)	2				11 (3)	
4月	2 (2)	2 (2)			2 (2)	2 (2)				2 (2)	2 (2)							2 (2)	1 (1)				1 (1)	2 (2)	
5月	0				0					0								0						0	
6月	0				0					0								0						0	
7月	0				0					0								0						0	
8月	0				0					0								0						0	
9月	0				0					0								0						0	
10月	0				0					0								0						0	
11月	0				0					0								0						0	
12月	0				0					0								0						0	
1月	0				0					0								0						0	
2月	0				0					0								0						0	
3月	0				0					0								0						0	
合計	13 (4)	13 (4)	0	0	13 (4)	11 (3)	1 (1)	1 (1)	0	13 (4)	10 (3)	3 (1)	0	0	0	0	0	13 (4)	10 (3)	2	0	0	0	1 (1)	13 (4)

〔市民後見人支援状況〕

	市民後見人支援状況			
	1 定期報告	2 相談	3 その他	合計
4月	9	4	15	28
5月	2	12	20	34
6月	4	10	11	25
7月	7	5	14	26
8月	3	1	7	11
9月	3	6	6	15
10月	6	2	4	12
11月	5	2	8	15
12月	4	2	6	12
1月	6	1	6	13
2月	4	2	8	14
3月	4	1	6	11
合計	57	48	111	216

〔市民後見人終了件数〕

	件数 (累計)	類型			障害種別				市村別							申立人						理由							
		1 後見	2 保佐	3 補助	合計	1 認知症	2 精神障害	3 知的障害	4 その他	合計	1 松本市	2 安曇野市	3 麻績村	4 生坂村	5 山形村	6 朝日村	7 筑北村	合計	1 市町村長	2 親族	3 本人	4 家庭裁判所	5 後見センター	6 専門職	合計	1 死亡	2 辞任	3 類型変更	合計
年度当初	1	1			1	1				1	1							1	1					1	1				1
4月	0				0					0								0						0					0
5月	0				0					0								0						0					0
6月	1	1			1	1				1	1							1	1				1	1				1	
7月	1	1			1	1				1	1							1	1				1	1				1	
8月	0				0					0								0					0						0
9月	1	1			1	1				1	1							1	1				1	1				1	
10月	0				0					0								0					0						0
11月	0				0					0								0					0						0
12月	0				0					0								0					0						0
1月	0				0					0								0					0						0
2月	0				0					0								0					0						0
3月	0				0					0								0					0						0
合計	4	4	0	0	4	4	0	0	0	4	2	2	0	0	0	0	0	4	2	1	0	0	0	1	4	4	0	0	4

〔市民後見人現在受任件数〕

9 (2)	9 (2)	0	0	9 (2)	7 (1)	1 (1)	1 (1)	0	9 (2)	8 (2)	1	0	0	0	0	0	0	9 (2)	8 (2)	1	0	0	0	0	9 (2)
----------	----------	---	---	----------	----------	----------	----------	---	----------	----------	---	---	---	---	---	---	---	----------	----------	---	---	---	---	---	----------